

VISUAL PRESENTER

MA-1 / MO-2

取扱説明書



■ 目次

■ 目次	2	◆SD カード／USB メモリを使う	36
■ 安全上のご注意	3	◆外部入力画面に切り替える	37
使用上のご注意	6	◆コンテンツ一覧を利用する	38
こんな使い方にご注意を	7	◆コンテンツ再生を利用する	39
① ご使用になる前に	8	◆分割画面を利用する	41
◆箱の中身を確認する	8	◆QR コードリーダーを利用する	43
◆各部の名称を確認する	9	◆電子教科書を利用する	44
■操作パネル	10	◆USB ケーブルでパソコンに接続して使用 する	44
■前面パネル	12	◆ネットワークに接続する	45
■背面パネルとケーブル接続	12	◆シェアメニューを利用する	45
■起動時の画面	13	◆ミラキャストを利用する	47
■ステータスエリア	14	◆タイマーを利用する	48
■ズームエリア	14	◆ELMO Play を利用する	49
■画面書き込み用ペンメニュー	15	◆ファイルマネージャーを利用する	49
■メニューエリア	16	◆傾き補正機能を利用する	50
◆本機の可動部を確認する	17	◆ワイヤレスペンタブレット（別売）やポータ ブル IWB（別売）とあわせて使う	50
② 準備と接続	18	⑤ こんな表示が出たら	51
◆本機をセットアップする	18	⑥ 故障かな？と思ったら	52
◆プロジェクトまたはモニタに接続する	19	◆現象と確認	52
◆パソコンに接続する	19	⑦ 仕様	54
◆電源を ON／OFF する	20	◆解像度	54
◆仕向地設定をする	20	◆出力映像の制限	54
③ 使ってみよう	21	◆バッテリー	54
◆MA-1 を操作する	21	◆固定用ネジの使用方法	55
■表示サイズを調整する	21	◆カメラ部仕様	56
■フォーカスを調整する	21	◆本体照明装置部仕様	56
■明るさを調整する	21	◆その他仕様	56
■画像を回転する	22	◆動画品質	57
■照明を ON／OFF する	22	◆サポートメディア一覧	57
■映像を静止する	22	◆設定値一覧	57
■静止画を撮影する	23	■ 商標・ライセンスについて	58
■動画を撮影する	23		
■映像を切替える	23		
◆MO-2 を操作する	24		
■表示サイズを調整する	24		
■フォーカスを調整する	24		
■明るさを調整する	24		
■画像を回転する	24		
■照明を ON／OFF する	25		
■映像を静止する	25		
■静止画を撮影する	25		
■動画を撮影する	26		
■映像を切替える	26		
④ 応用操作	27		
◆ホーム画面を操作する	27		
◆カメラ設定を確認する	30		
◆システム設定を確認する	31		
◆ホワイトボードを利用する	33		
◆画面書き込みを利用する	34		
◆ブラウザを利用する	35		

■ 安全上のご注意

安全にお使いいただくために－必ずお守りください

この「安全上のご注意」は、本製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために守っていただきたい事項を示しています。

ご使用前によく読んで大切に保管してください。

次の表示と図記号の意味をよく理解してから本文をお読みください。

	警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
	注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

図記号の意味

	名称：注意 意味：注意（しなければならないこと）を示すもので、具体的な注意内容は近くに文章や絵で示します。
	名称：禁止 意味：禁止（してはいけないこと）を示すもので、具体的な注意内容は近くに文章や絵で示します。
	名称：風呂場・シャワー室での使用禁止 意味：本製品を風呂場やシャワー室で使用することで火災・感電などの損害が起こる可能性を示すもので、図の中に具体的な禁止内容が描かれています。
	名称：接触禁止 意味：接触すると感電などの傷害が起こる可能性を示すもので、図の中に具体的な禁止内容が描かれています。
	名称：分解禁止 意味：本製品を分解することで感電などの傷害が起こる可能性を示すもので、図の中に具体的な禁止内容が描かれています。
	名称：強制 意味：強制（必ずすること）を示すもので、具体的な注意内容は近くに文章や絵で示します。
	名称：電源供給を OFF にする 意味：使用者に本製品への電源供給を OFF にするよう指示するもので、図の中に具体的な指示内容が描かれています。

警告



- ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かない

落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。

- 内部に水や異物を入れたり、濡らしたりしない

発煙、発火、感電、火傷、故障の原因となります。

- コード（ケーブル類）やACアダプタを破損するようなことはしない

傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したりしないでください。

傷んだまま使用すると火災、感電、火傷の原因となります。

- 幼児、子供の手の届く範囲に放置しない

コード（ケーブル類）を誤って首に巻きつけたり、足に落としたり、踏みつけたり、下敷きにしたりして、窒息やけがをする恐れがあります。

- ACアダプタの上に重いものを乗せたり、コード（ケーブル類）を下敷きにしたりしない

破損したり、傷ついたりして、火災・感電の原因となります。

- LED照明を直接見ない

至近距離から直視すると目を痛める恐れがあります。



- 風呂場、シャワー室では使用しない

火災、感電の原因となります。



- 雷が鳴り出したら本機、コード（ケーブル類）、接続ケーブルには触れない

感電の原因となります。

- 濡れた手で触らない

故障、感電の原因となります。特に濡れた手で、コード（ケーブル類）の抜き差しをすると感電する恐れがあります。

- LED照明を長時間点灯させた場合、LEDに直接触れない

LEDが熱くなりますので、火傷の恐れがあります。



- 本機の分解、修理、改造をしない

感電の原因となります。点検・修理は、販売店にご依頼ください。



- 万一、コード（ケーブル類）が傷んだら（芯線の露出、断線など）交換する

そのまま使用すると火災、感電の原因となります。

- コード（ケーブル類）は根元まで確実に差し込む

差し込みが不完全だと発熱や、ほこりが付着して火災の原因となることがあります。



- 異常を感じたら、電源を切り、直ちに使用をやめる

異常状態（異常な音がする、異常に熱い、焦げ臭い、煙が出る等）のまま使用すると火災・感電の原因となります。コード（ケーブル類）を抜き、直ちに販売店にご連絡ください。

- 万一、内部に水や異物などが入った場合は、接続ケーブルを抜き電源を切り、直ちに使用をやめる

そのまま使用すると発煙、発火、感電、故障の原因となります。コード（ケーブル類）を抜き、直ちに、販売店にご連絡ください。

- 万一、画面が映らないなどの故障の場合には、電源供給をOFFにする

それから販売店に修理をご依頼ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

- 万一、本機を落とし、キャビネットなどを破損した場合は、電源供給をOFFにする

それから販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

注意



- 油煙や湯気・水滴が当たるような場所に置かない

火災・感電の原因となることがあります。

- 湿気やほこりの多い場所に置かない

火災・感電の原因となることがあります。

- 本製品を熱器具に近づけない

接続ケーブル等の被ふくが溶けて、火災・感電の原因となることがあります。

- コンセントの差し込みがゆるいときは、使用しない

発熱して、火災の原因となります。

販売店や電気工事店にコンセントの交換を依頼してください。

- 本機に乗ったり、重いものを乗せたりしない

小さなお子様のいるご使用環境ではご注意ください。倒れたり、こわれたりしてけがの原因となることがあります。

- キャスター付きの台に本機を設置する場合にはキャスター止めをする

動いたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。



- 電源プラグを抜くときは、コードを無理に引っ張らない

コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

必ず、電源プラグ本体を持って抜いてください。



- 長期間使用しないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く

火災の原因となることがあります。

- 移動させる場合は、すべてのコード（ケーブル類）が外れていることを確認のうえ、行う

コード（ケーブル類）が傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

使用上のご注意

- 本機の使用に際しては、必ず付属の AC アダプタをご使用ください。
- 付属の AC アダプタは本機専用です。他の機種に使用しないでください。
- タッチパネル画面を強く押したり、とがったもので押したりしないでください。破損や故障の原因になります。
- 支柱やモニタを可動する際は、手や指を挟まないようにご注意ください。
- 輸送時のキズ防止のため、タッチパネルモニタには保護シートが貼られています。ご使用前に必ず取り外してください。
- AC アダプタは、販売した国に合わせたものが付属されています。日本国内で販売された製品に付属の AC アダプタは、必ず AC100V、50Hz または 60Hz でお使いください。
- 保管にあたっては直射日光のあたる所、暖房器具の近くに放置しないでください。変色、変形、故障の原因となることがあります。
- 湿気やほこりの多い場所、潮風の当たる場所、振動の多い所には置かないでください。使用上の環境条件は次のとおりです。
温度：0℃～ 40℃ 湿度：30%～ 85%以下(結露しないこと)
- 炎天下、直射日光や暖房器具の近くなど、本機の温度が高くなるところでは使用しないでください。内部温度が 65℃を超えるとバッテリー保護のため動作を停止します。
- 本機の清掃は、乾いたやわらかい布で拭いてください。シンナーやベンジンなど揮発性のものは使用しないでください。
- 輝点、黒点について
本機は、多くの画素により構成された CMOS エリアイメージセンサを使用しております。エリアイメージセンサの構造上、いくつか正常動作しない画素を含む場合があります。出力画面上に輝点、黒点が見られることがありますが、故障ではありません。
- 落下、転倒防止のため次のことをお守りください。
 - ・ 安定した台、机、テーブルの上で使用してください。決して、ぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定な場所に置かないでください。
 - ・ 使用に際し、ケーブルが引っ張られないよう配置、配線をしてください。
- カメラレンズを直接太陽に向けしないでください。撮像不能になることがあります。
- LED 照明を直接見ないでください。至近距離から直視すると目を痛める恐れがあります。
- SD カード／USB メモリによっては、本機で使用できない場合があります。
- 内部ストレージ／SD カード／USB メモリに保存した内容は、パソコンなどに転送し、バックアップをして保管してください。本機の故障、修理などにより保存内容が消えることがあります。
- 記録したファイルの破壊、消滅による損害については、当社では一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 電池を廃棄するときのお願い
本機はリチウムイオン電池を使用しています。充電して繰り返し使える小形電池でリサイクルできます。不要になったリチウムイオン電池の取り外しはお客様自身で行わず、巻末記載の弊社お問い合わせ先までご連絡ください。
- 本製品の保証期間を超えて長期間お使いになるとき、部品の寿命によって、性能、品質が劣化する場合があります。有償にて部品交換致しますので、お買い上げの販売店か、下記弊社ウェブサイトからお問い合わせください。
<https://www.elmo.co.jp/>
- 本機内蔵のリチウムイオン電池には寿命があります。保証期間内であっても、温度、使用回数、使用時間、時間の経過につれて電池の容量は少しずつ低下します。
常温（10～30℃）で使用できる時間が大幅に短くなった場合は寿命とされます。電池の交換（有料）をご依頼ください。
- 著作権について
あなたが本機で撮影したものは、個人として利用する以外は、著作権法上、権利者に無断で使用できません。また個人として利用する目的であっても、撮影を制限している場合がありますのでご注意ください。
- WiFi(無線 LAN)について
 - ・ 本製品の無線 LAN(WiFi)機能は 2.4GHz と 5GHz 帯の電波法令による適合証明を受けております。ご購入の国以外で使用すると各国の電波法に抵触する可能性があります。
 - ・ 通信状況が悪い場合、設置場所を変更してください。遮蔽物が多い場所など、ご使用環境によっては、通信に悪影響を及ぼす場合があります。
とくに次の条件下では通信ができません。
 - 送受信(本機とモニター)の間に鉄筋や金属およびコンクリートがある場合
 - ・ 次の条件下では本製品を使用しないでください。
 - ペースメーカー等の産業・科学・医療用機器の近く

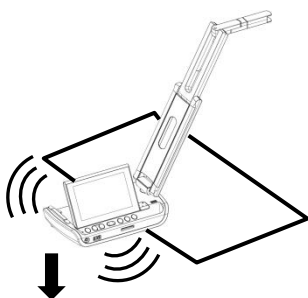
- 工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)の近く
 - 特定小電力無線局(免許を要しない無線局)の近く
 - ・ 5GHz 帯無線 LAN の屋外利用には条件があります。
- 2.4GHz 帯使用に関する注意
- 本製品の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）及び特定小電力無線局（免許を要しない無線局）並びにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。
- ・ 本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局並びにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
 - ・ 万一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数帯を変更するか又は電波の発射を停止した上、下記弊社ウェブサイトからご連絡いただき、混信回避のための処置等（例えば、パーティションの設置など）についてご相談ください。
 - ・ その他、本製品から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きた場合は、下記弊社ウェブサイトからお問い合わせください。
- <https://www.elmo.co.jp/>
- 本製品はすべての無線 LAN(WiFi) 対応機器との接続動作を確認したものではありません。したがって、すべての無線 LAN(WiFi)対応機器との動作を保証するものではありません。
- 本書の内容については、予告なしに変更することがあります。最新版はオフィシャルウェブサイトでご確認いただけます。
- http://www.elmosolution.co.jp/products/download/dl_shoga.html
- 本書の一部または全部を無断で複写することは禁止されています。著作権法上、当社に無断では使用できません。
- 万一、本製品の使用及び故障、修理、その他の理由により生じた損害、逸失利益または第三者からのいかなる請求についても、当社では一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

こんな使い方にご注意を

特に注意していただきたい使用方法の例を示しています。十分にお気を付けください。

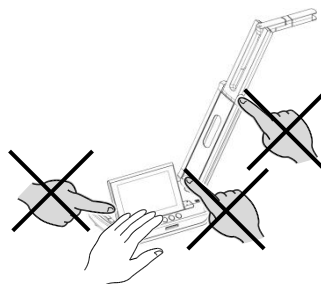
①設置

落下・転倒防止のため、本機を不安定な場所に置かないでください。



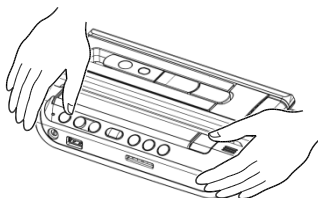
②本体のセット

本体をセットする際は、操作パネル部を手で押さえて下さい。
また、指を可動部に挟まないようご注意ください。



③持ち運び

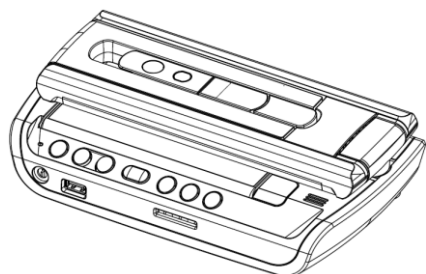
カメラ部故障防止のため、本機を持ち運ぶ際は、支柱を折りたたんでお持ち下さい。
支柱やカメラヘッドを持って、運ばないでください。



① ご使用になる前に

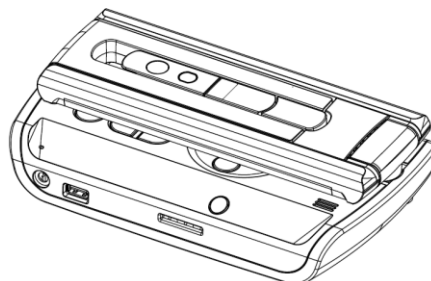
◆箱の中身を確認する

本製品のパッケージ内容は、下記のとおりです。お買い上げのパッケージに下記のものが同梱されていない場合は、販売店までご連絡ください。

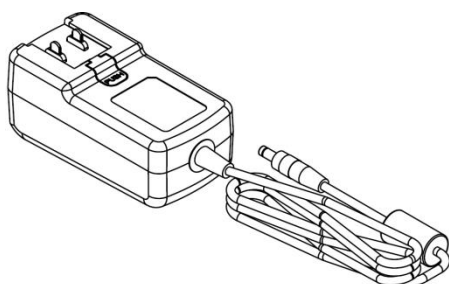


MA-1

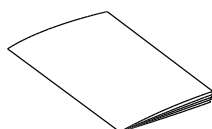
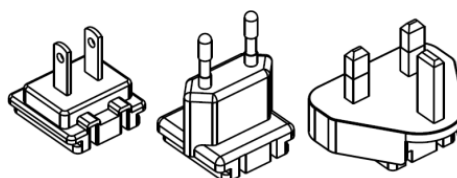
または



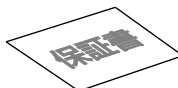
MO-2



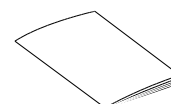
AC アダプタ



クイックスタートガイド



保証書
(日本・北米向け)



安全上のご注意

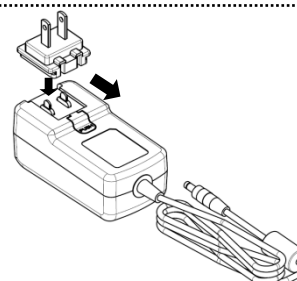
●AC アダプタについて

AC アダプタの溝に押し込みながら矢印の方向へスライドしてください。

※固定されると「カチッ」と音がします。

※電源プラグは、ご使用になるコンセントにあったものを選定してください。

電源プラグをはずす場合は、ロックボタンを押しながら、矢印と逆方向へスライドさせ、引き上げてください。

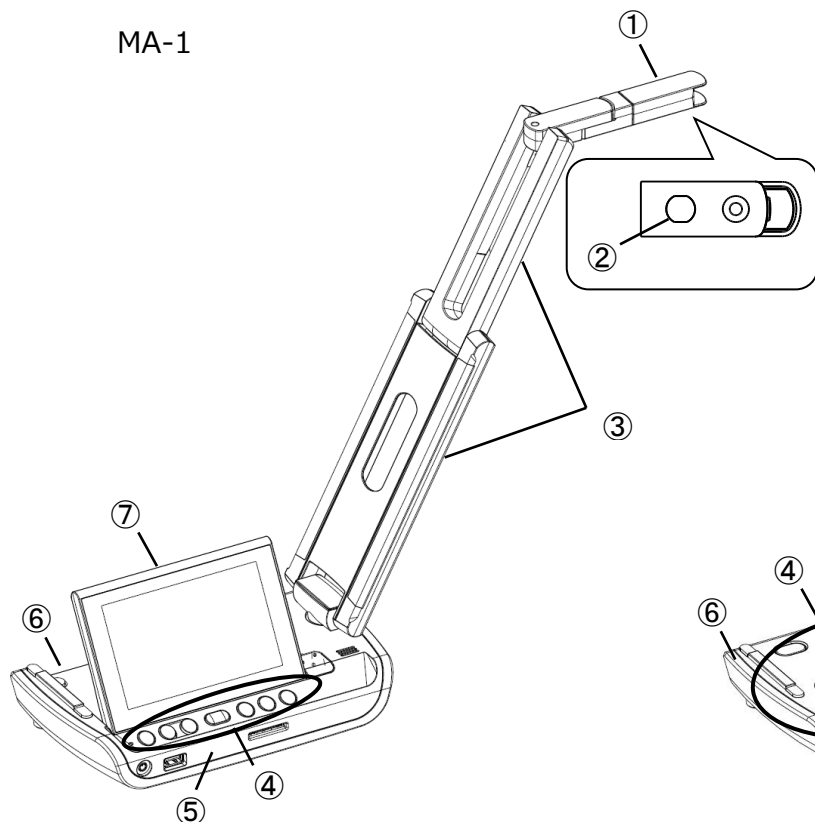


注意

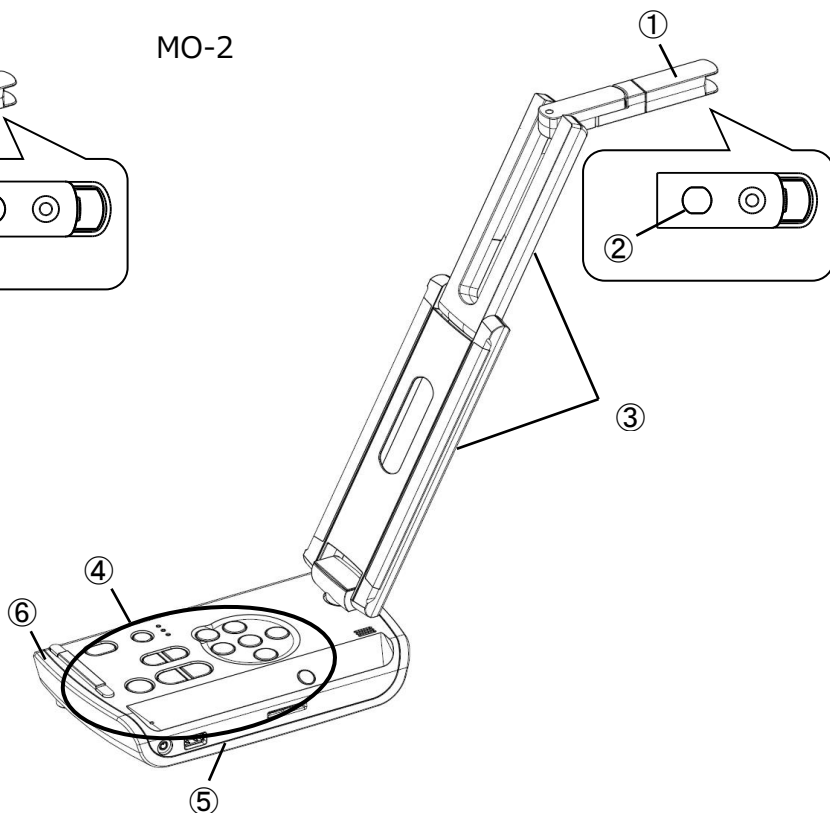
- ・AC アダプタのコードを電源プラグ部分に巻き付けしないでください。ケーブルに負担がかかり、芯線の露出、または断線によって事故の原因となる可能性があります。また、本機の使用時はコードを束ねた状態で使用しないでください。

◆各部の名称を確認する

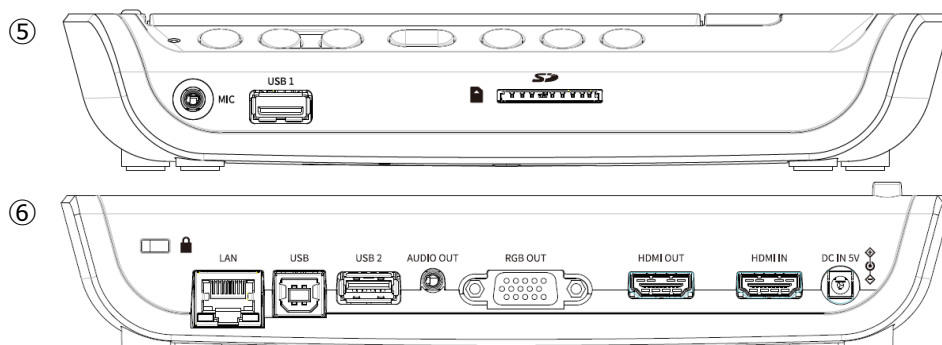
MA-1



MO-2



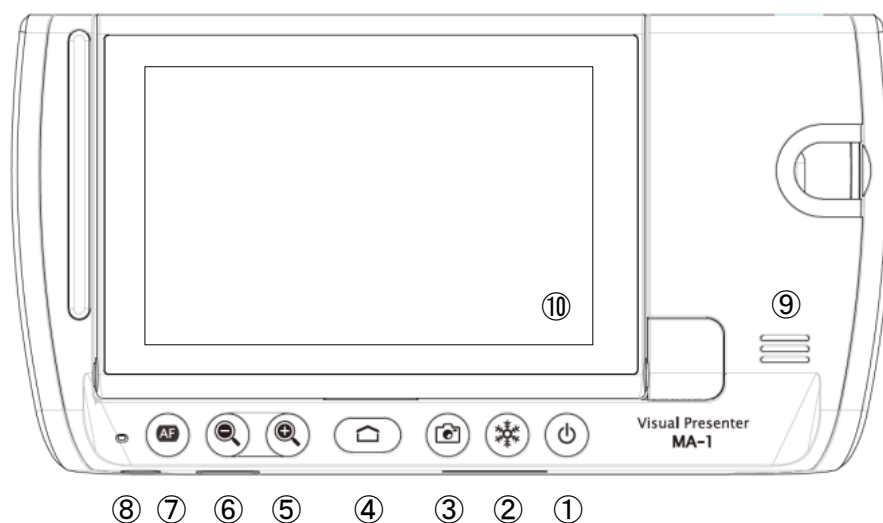
MA-1／MO-2 共通



	名称
①	カメラヘッド
②	照明
③	支柱
④	操作パネル
⑤	前面パネル
⑥	背面パネル
⑦	タッチパネル

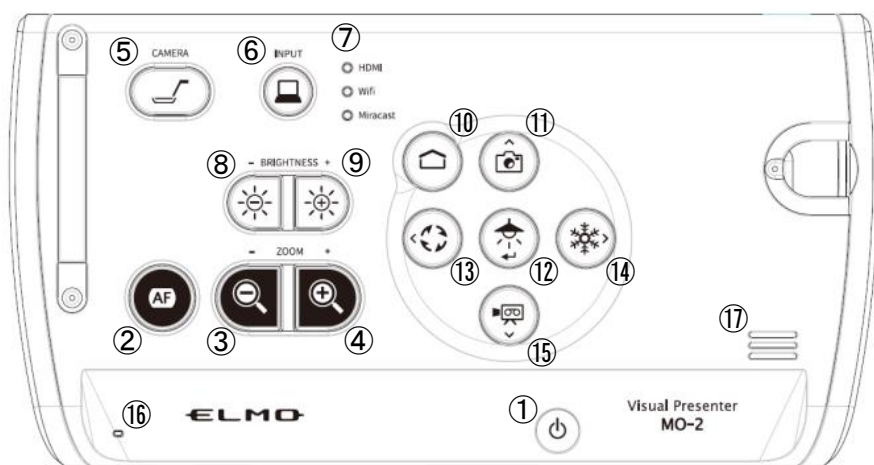
■ 操作パネル

■ MA-1



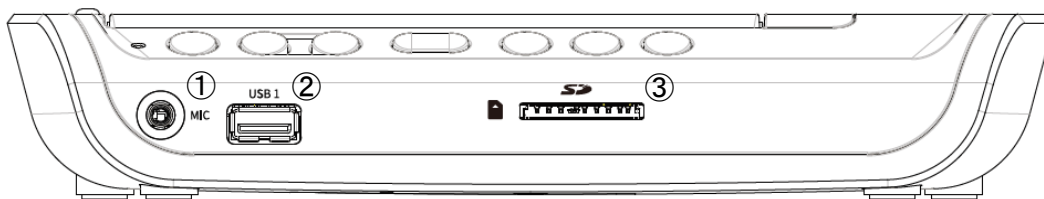
	ボタン名称	説明
①	電源	長押し = 電源の ON/OFF を行います。 短押し = スタンバイモードへの切替の ON/OFF を行います。(⇒P.20) <u>電源 LED</u> 電源 ON : 青色点灯 電源 OFF : 消灯 (※充電時は赤色点灯) スタンバイ : 消灯 (※充電時は赤色点灯)
②	フリーズ	カメラ映像を静止します。もう一度押すと解除します。(⇒P.22)
③	キャプチャ	カメラ映像の静止画を保存します。(⇒P.23)
④	ホーム	ホーム画面への切り替えを行います。(⇒P.27)
⑤	ZOOM +	カメラ映像を拡大します。(⇒P.21)
⑥	ZOOM -	カメラ映像を縮小します。(⇒P.21)
⑦	AF	ボタンを押した時にフォーカスを自動調整します。(ワンプッシュ AF) (⇒P.21)
⑧	内蔵マイク	周囲の音声を録音できます。
⑨	スピーカー	音声を出力できます。(⇒P.30)
⑩	タッチパネル	書画カメラの映像や、各種メニューを表示します。 タッチ操作によって各種設定ができます。

■ MO-2



	ボタン名称	説明
①	電源	長押し＝電源の ON／OFF を行います。 短押し＝スタンバイモードへの切替の ON／OFF を行います。(⇒P.20) <u>電源 LED</u> 電源 ON：青色点灯 電源 OFF：消灯（※充電時は赤色点灯） スタンバイ：消灯（※充電時は赤色点灯）
②	AF	ボタンを押した時にフォーカスを自動調整します。(ワンプッシュ AF) (⇒P.24)
③	ZOOM -	カメラ映像を縮小します。(⇒P.24)
④	ZOOM +	カメラ映像を拡大します。(⇒P.24)
⑤	カメラ	カメラ映像に切替えます。(⇒P.26)
⑥	外部入力	HDMI IN 端子に入力された映像とカメラ映像を切替えます。(⇒P.26)
⑦	状態表示 LED	各状態を LED で表示します。 ・HDMI＝外部入力 (⇒P.37) ・Wifi＝Wifi 接続 (⇒P.45) ・Miracast＝ミラキャスト接続 (⇒P.47)
⑧	明るさ -	カメラ映像を暗くします。(⇒P.24)
⑨	明るさ +	カメラ映像を明るくします。(⇒P.24)
⑩	ホーム	ホーム画面への切り替えを行います。(⇒P.27)
⑪	キャプチャ	カメラ映像の静止画を保存します。(⇒P.25) 十字キー：上
⑫	照明	照明を ON／OFF します。(⇒P.25) 十字キー：決定
⑬	回転	カメラ映像を回転します。(0°／90°／180°／270°) (⇒P.24) 十字キー：左
⑭	フリーズ	カメラ映像を静止します。もう一度押すと解除します。(⇒P.25) 十字キー：右
⑮	動画	カメラ映像を保存します。(⇒P.26) 十字キー：下
⑯	内蔵マイク	周囲の音声を録音できます。
⑰	スピーカー	音声を出力できます。(⇒P.30)

■ 前面パネル

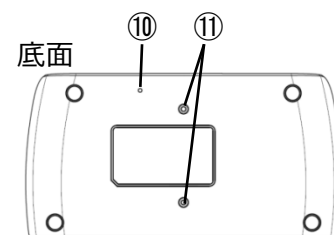
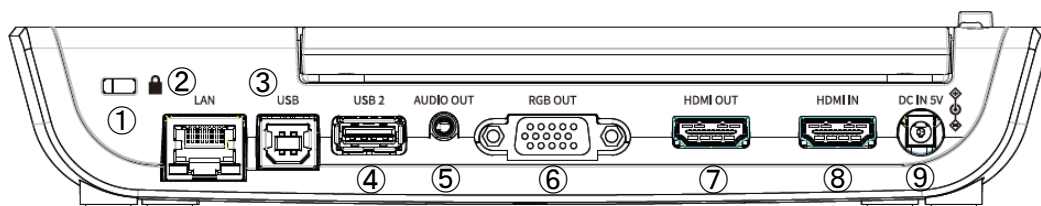


	名称	説明
①	音声入力	マイク入力の差し込み口です。(⇒P.30) マイクはエレクトレットコンデンサマイクをお使いください。
②	USB2.0(TypeA)	マウス・USB メモリなどを接続します。(⇒P.36)
③	SD カード	SD カードを挿入します。(⇒P.36)

お知らせ

・エレクトレットコンデンサマイク（パソコン用マイク）以外のマイクを接続すると、故障の恐れがあります。

■ 背面パネルとケーブル接続



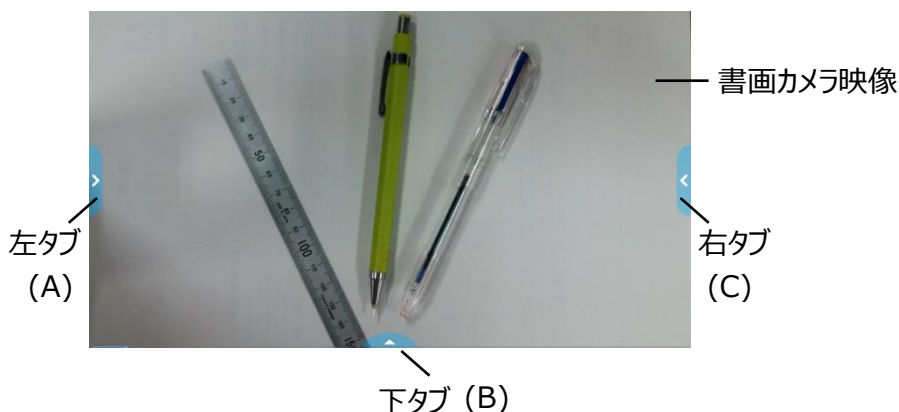
	名称	説明
①	盗難防止用穴	セキュリティ用ワイヤで固定できます。(スロット穴サイズ：7×3mm)
②	LAN	ネットワーク通信を行います。(⇒P.31、P.45)
③	USB2.0 (TypeB)	パソコンに接続して UVC(USB Video Class)で使用します。(⇒P.44)
④	USB2.0 (TypeA)	マウス・USB メモリなどを接続します。(⇒P.36)
⑤	AUDIO OUT	音声を出力します。※1
⑥	RGB OUT	アナログ RGB 映像を出力します。 アナログ RGB 入力を備えたモニタ等と接続します。(⇒P.19)
⑦	HDMI OUT (TypeA)	デジタル映像、音声を出力します。※1 HDMI 入力を備えたモニタ等と接続します。(⇒P.19)
⑧	HDMI IN (TypeA)	デジタル映像、音声を入力します。(⇒P.37)
⑨	DC IN 5V	AC アダプタの差し込み口です。(付属の AC アダプタを使用します。)
⑩	リセットボタン	ピンなどの先の細いもので押すと、強制的に電源を OFF します。本機がフリーズした場合はリセットしてください。
⑪	固定用ネジ穴	本機を机などに固定できます。 固定用ネジの使用方法については、「◆固定用ネジの使用方法」を参照ください。 (⇒P.55)

※1 音声出力には、接続状態によって優先順位があります。(AUDIO OUT > HDMI OUT > スピーカー)

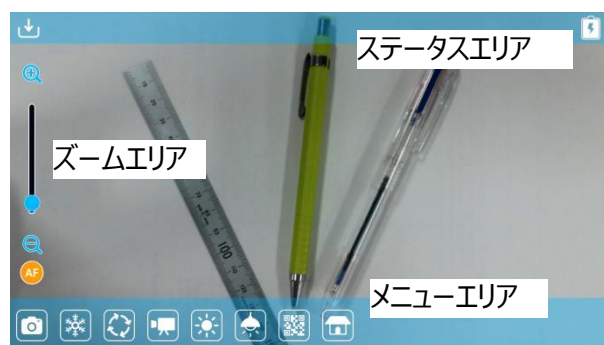
■ 起動時の画面

起動時に書画カメラ画面が表示され、左右のタブを選択（MA-1:タッチパネルをタップ、または出力画面先でマウス操作によりクリック / MO-2: 出力画面先でマウス操作によりクリック）すると、画面書き込み用ペンメニュー（⇒P.15）が表示されます。（左右で表示される内容は同じです。被写体に合わせて選択してご使用ください。）

書画カメラ画面（書き込み画面）



(B)の画面



メニューエリア（⇒P.16）、ステータスエリア（⇒P.14）、ズームエリア（⇒P.14）が表示されます。

操作パネルのホームボタンを押下すると、ホーム画面へ遷移します。（⇒P.27）

起動後に別のアプリケーションを開く場合は、ホーム画面から起動したいアプリケーションを選択する必要があります。

メニューエリアは下スワイプすると非表示にできます。（書き込み画面へ遷移）

(A) (C)の画面



ペンメニューが左端、または右端に表示され、選択することで書き込み画面上に書き込みができます。（⇒P.34）

※書き込み画面用ペンメニュー表示中は、メニューエリアは表示されません。メニューエリアを表示する場合は、画面書き込みメニューを終了してください。

■ステータスエリア

カメラの状態をアイコンで表示します。



アイコン	アイコン名	機能説明
	WiFi ※1	WiFi 状態を表示します。
	LAN ※1	有線 LAN が接続されている場合に表示します。
	バッテリー	バッテリー残量、充電中などの状態を表示します。(⇒P.54)
	SD カード ※2	保存先が SD カードの場合に表示します。
	USB メモリ ※2	保存先が USB メモリの場合に表示します。
	フリーズ中	フリーズ中に表示します。
	回転中	回転中に表示します。(回転中の角度によってアイコンが変化します。)
	録画中	録画中に表示します。
	スピーカミュート中	スピーカミュート中に表示します。 (ミュート未設定時は非表示)
	ミラキャスト中	ミラキャスト中に表示します。

※1 WiFi/LAN は接続中のどちらか 1 つのみ表示されます。

※2 設定中の保存先が表示されます。(⇒P.36)

(保存先の優先順位：USB メモリ> SD カード> 内部ストレージ)

■ズームエリア

書画カメラ画面でのズーム操作時、またはメニューエリア表示中に表示します。

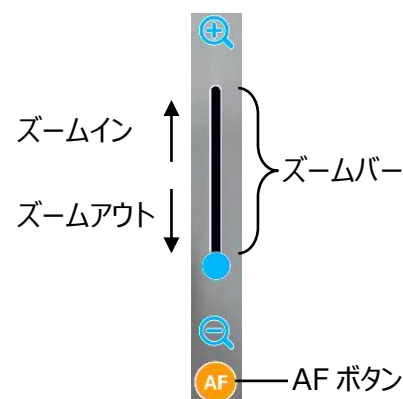
ズームバー、AF ボタンが配置されます。

※動画再生時はズーム動作なしのため、ズームエリアは非表示となります。

ズームバー：丸つまみを上下に動作

AF ボタン：一回押下（ワンプッシュ）

※AF ボタンはカメラ映像画面のみ表示



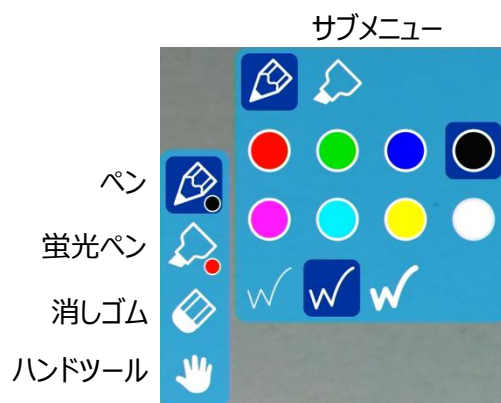
■ 画面書き込み用ペンメニュー

書画カメラ画面（⇒P.13）で左タブ、または右タブを選択すると、ペン、蛍光ペン、消しゴム、ハンドツールメニューが表示されるので、利用したいメニューを選択します。

各メニューをタップ、または長押しすると、サブメニューが表示され、ペン、消しゴムの種類を変更できます。

※選択中のアイコンは、ハイライト状態（背景：濃い青）になります。

※画面書き込み中にキャプチャや録画を行うと、書き込み済みの描画内容も全て記録されます。



ペン		
種類	アイコン	機能説明
ペン		線を描画します。
蛍光ペン		透過度 50%の線を描画します。
ペン色		赤色の線を描画します。
		緑色の線を描画します。
		青色の線を描画します。
		黒色の線を描画します。
		マゼンタ色の線を描画します。
		シアン色の線を描画します。
		黄色の線を描画します。
		ホワイトスモーク色の線を描画します。
太さ		細線を描画します。
		中線を描画します。（ペン初期値）
		太線を描画します。（蛍光ペン初期値）

消しゴム		
種類	アイコン	機能説明
消しゴム		ペンや蛍光ペンで書かれた線を削除します。（書き始めから書き終わりまで連続して書いた線が削除の対象となります。） 描画した線の上でタップする、またはタップした状態でスイングすると、削除できます。
全消し		タップすると全ての描画を削除します。
		全消し実行後に、消しゴムメニューをタップすると表示されます。 直前の全消しを取りやめて、全消し前に戻します。 （直前の 1 回のみ有効）
※削除後は、消しゴム選択状態は解除され、最後に選択していたペンの選択状態に戻ります。		
ハンドツール		
ハンドツール		画面拡大時に現在の表示位置を、ドラッグして移動することで変更できます。 ※書画カメラ映像表示時は、スクロールモード設定有効時のみ操作が有効になります。（⇒P.30） スクロールモード設定無効時は、表示位置の移動はできません。

■メニューエリア

書画カメラ画像の下タブ（⇒P.13）を選択すると表示されます。

タッチパネル画面内から下画面方向にスワイプする、外部モニタ表示中の場合は、接続したマウスで下タブを選択すると、非表示にできます。

※キャプチャ、録画メニューを長押しすると、保存先を変更できます。

（SD カード[]／USB メモリ[]／内部ストレージ[]）

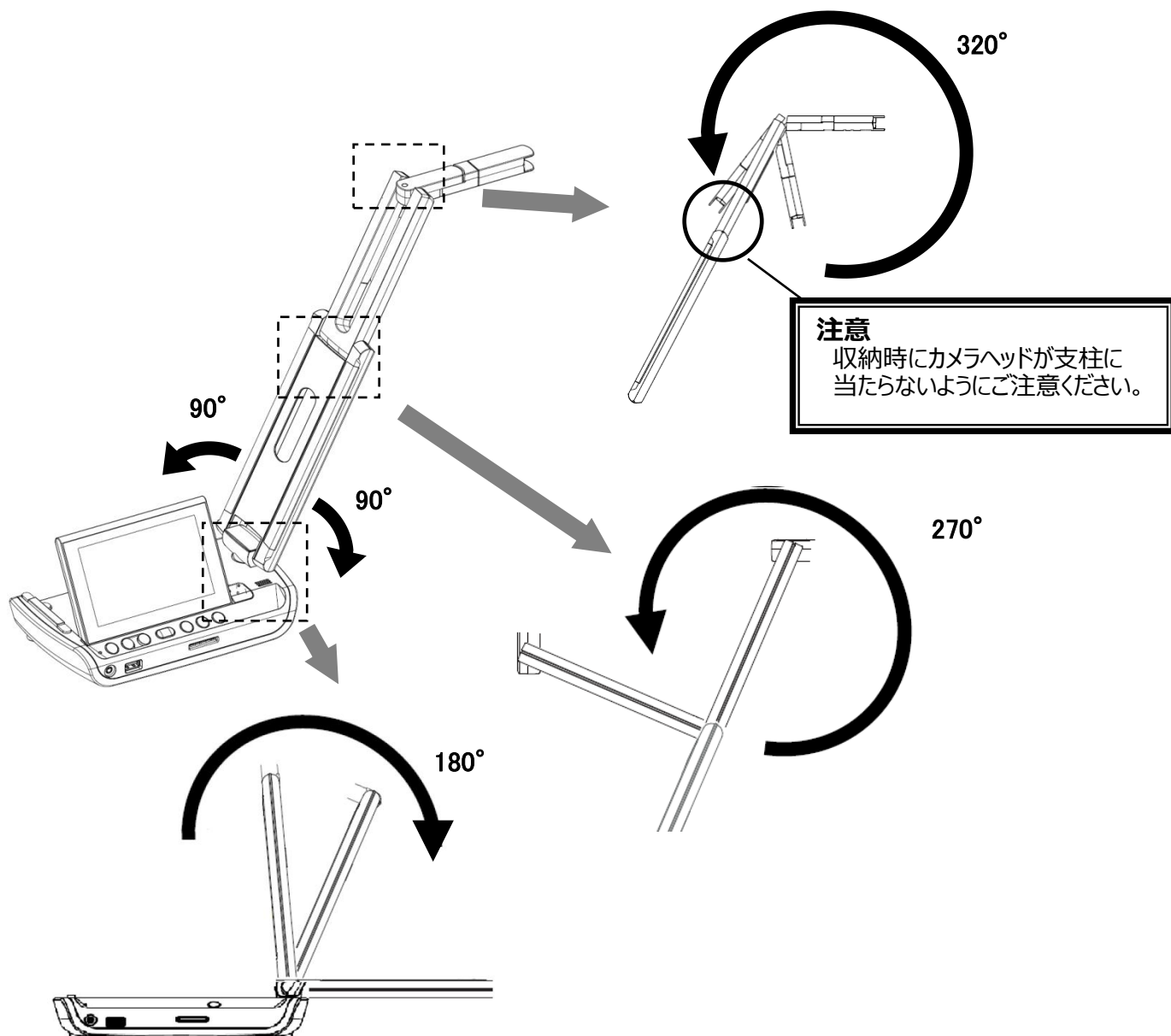


アイコン	メインメニュー	サブメニュー	機能説明
	キャプチャ	-	表示されている画面を静止画保存します。
		○(長押し)	保存先メディアを個別で選択できます。
	フリーズ ※1	-	カメラの動きを、停止／再開します。
	回転	-	表示画像を回転します。 (0°／90°／180°／270°)
	録画	-	設定されたメディアに録画します。
		○(長押し)	保存先メディアを個別で選択できます。
	明るさ ※1	-	明るさ調整用メニューを表示します。 明るさバーを調整することで、明るさを調整できます。
	照明 ※1	-	照明を点灯／消灯します。
	QR コード ※1	-	QR コード読み取りモードへ移行します。（⇒P.43）
	ホーム	-	ホーム画面へ遷移します。（⇒P.27）

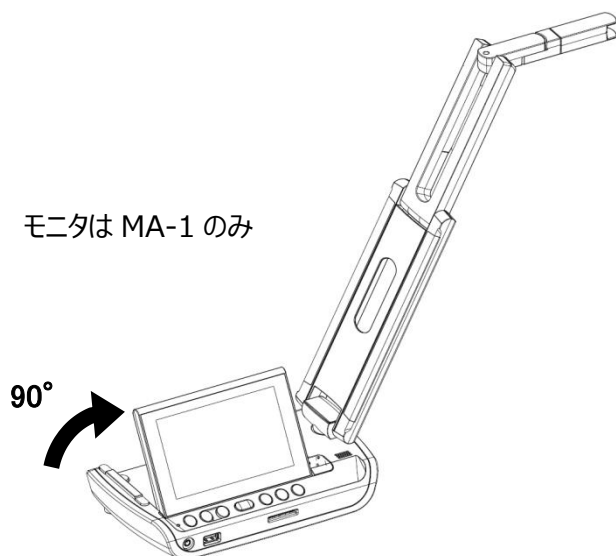
※1 フリーズ・明るさ・照明・QR リーダーは、書画カメラ映像時のみ表示されます。

◆本機の可動部を確認する

本機は下記のように動かすことができます。



モニターは MA-1 のみ



注意

記載の角度以上に動作させないでください。
本機が破損する恐れがあります。

② 準備と接続

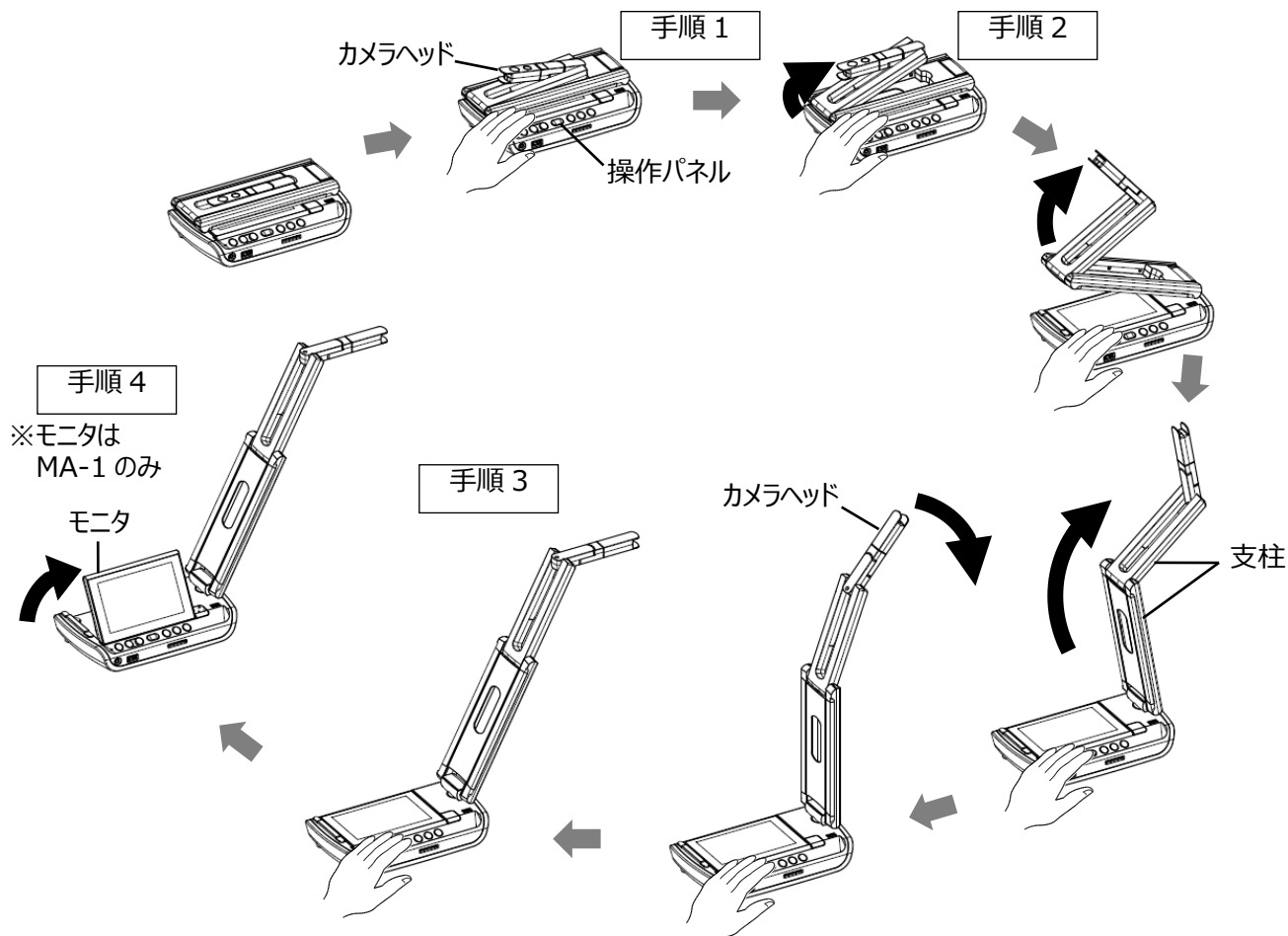
◆本機をセットアップする

手順 1. 操作パネル部を手で押さえ、カメラヘッドを持ち上げます。

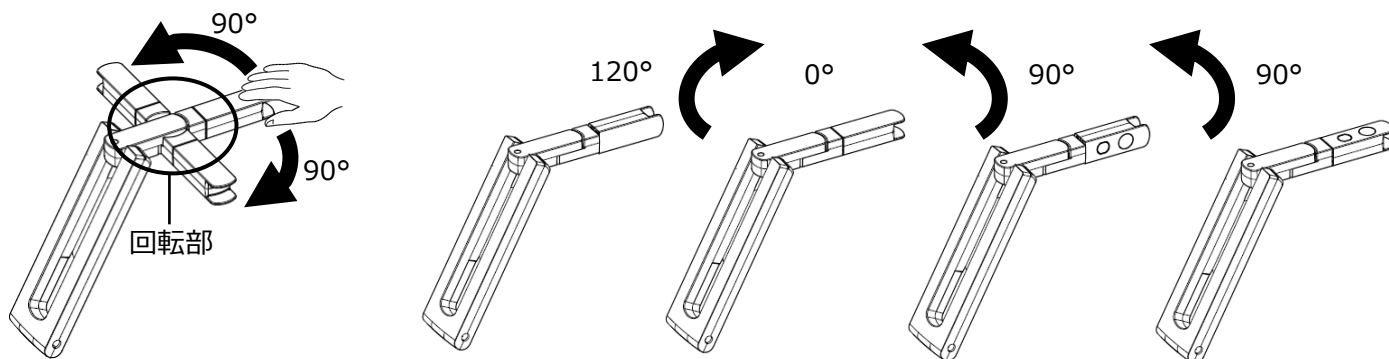
手順 2. 支柱を矢印の方向に動かして立てます。

手順 3. カメラヘッドを水平にします。

手順 4. モニタを矢印の方に動かして起こします。(MA-1 のみ)



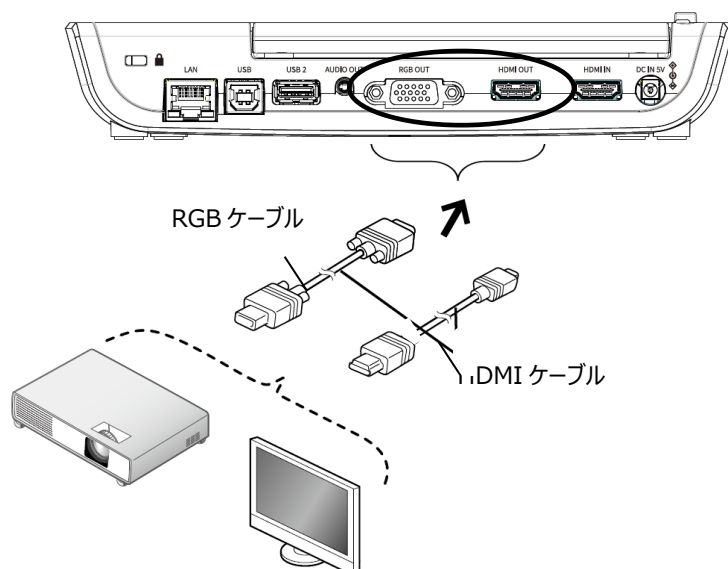
手順 5. 撮影方向に合わせ、カメラヘッドを回転します。



注意

- ・支柱を動かすときは、指を支柱に挟まないように注意してください。
- ・本機を運ぶ時は、支柱やカメラヘッドを持って運ばないで下さい。
- ・カメラヘッドが机などにぶつからないように注意を払って下さい。
- ・本製品は、静電気に敏感な部品を使用しています。静電気による誤動作の恐れがありますので、カメラヘッド部を動かす際は、回転部に手を触れず、カメラヘッドの先端を持って操作して下さい。

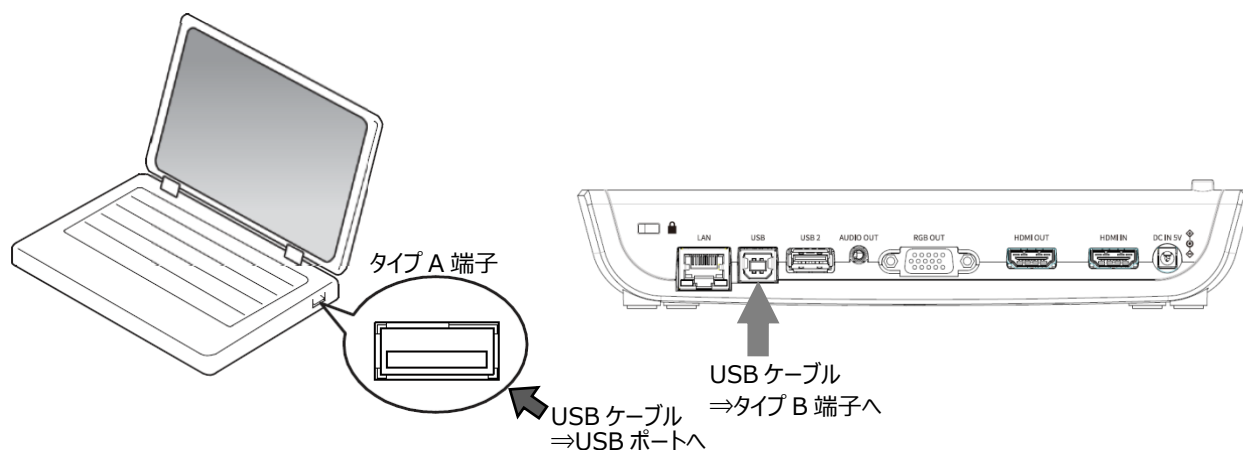
◆プロジェクトまたはモニタに接続する



1. HDMIケーブルやRGBケーブルで、プロジェクトやモニタと本機を接続します。
2. 電源ボタンを長押しすると、本機の電源がONになります。（電源LED：青色点灯）

◆パソコンに接続する

本機は「UVC(USB Video Class)」に対応していますので、USB 接続で映像を送れます。
USB カメラを使用する場合は、カメラ設定の「USB カメラ設定」を「有効」に設定する必要があります。
(初期設定：「無効」) (⇒P.30)



1. USB ケーブルの TypeB 端子を、本機背面の[]コネクタに接続します。
2. USB ケーブルの TypeA 端子を、パソコンの USB ポートに接続します。
3. 本機の電源をONにします。（電源LED：青色点灯）
4. パソコンを電源ONし、アプリを起動して映像を確認します。

アプリ（ELMO Interactive Toolbox）は下記サイトからダウンロードできます。

<https://eit-pc.firebaseio.com/>

アプリ（ELMO Interactive Toolbox）についての詳細は、同サイトから取扱説明書を参照ください。

注意

- ・USB 給電では動作しません。
- ・カメラ映像表示中のみ、パソコンが本機を認識します。
- ・本機のバッテリーが未充電の場合や、残量が少なくなった場合は、AC アダプタをコンセントへ接続して給電してください。
- ・使用するパソコンの性能によって、フレームレートが落ちることがあります。

◆電源を ON/OFF する

同梱のACアダプタで、[DC IN 5V]端子とコンセントを接続します。

操作パネルの電源ボタン [] 長押し（約3秒）で、電源ONします。

電源ON中に再度、電源ボタン [] を長押し（約8秒）すると電源OFFになります。

※初めてご使用になる場合やバッテリー残量が無い場合には、ACアダプタ接続後、充電してから電源ボタンを押してください。

※電源をONにすると、電源LEDが青点灯に変化します。

※電源ON中に、電源ボタンを短押しすると、スタンバイ状態（省電力モード）にできます。スタンバイ中に電源ボタンを短押しするとスタンバイ状態を解除します。

※スタンバイ移行時は各機能がOFF、または停止します。（照明LED/タッチパネル/HDMI/RGB/外部入力パススルー/音声出力/WiFi機能）

※充電済みの場合、コンセントへ接続しなくても本機の電源をONできます。

※電源ボタンを20秒ほど長押しすると、強制的に電源OFFします。本機がフリーズした場合はリセットしてください。

※初回起動時のみ、カメラ映像に仕向地選択画面が表示されます。

ご利用になる国を選択してください。（工場出荷状態に初期化した場合でも、次回起動時に改めて仕向地選択が表示されます。）

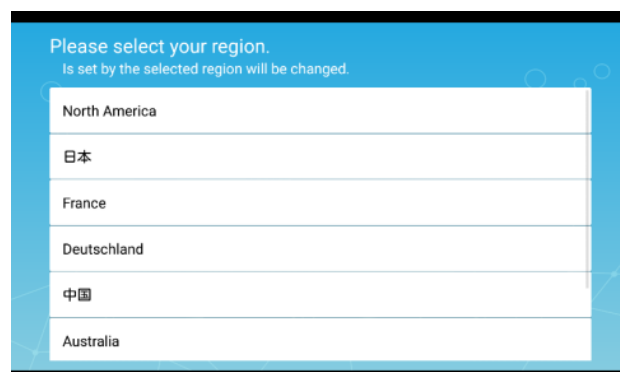
電源LEDの状態

機種	状態	AC アダプタ	充電状況	電源LED	
MA-1	電源ON	未接続	-	点灯	青
		接続	充電中	点灯	青
			満充電	点灯	青
	電源OFF	未接続	-	消灯	
		接続	充電中	点灯	赤
			満充電	消灯	
	スタンバイ	未接続	-	消灯	
		接続	充電中	点灯	赤
			満充電	消灯	
MO-2	電源ON	未接続	-	点灯	青
		接続	充電中	点灯	青
			満充電	点灯	青
	電源OFF	未接続	-	消灯	
		接続	充電中	点灯	赤
			満充電	消灯	
	スタンバイ	未接続	-	消灯	
		接続	充電中	点灯	赤
			満充電	消灯	

◆仕向地設定をする

初回起動時、またはデータの初期化（⇒P.32）を行った後に、仕向地選択画面が表示されます。

ご利用になる国を選択してください。



③ 使ってみよう

本機では、各種設定をタッチパネル／モニタ上に表示したメニュー（文字やアイコン）／操作パネルのボタンで操作します。

- ・MA-1 = タッチパネル操作 or 接続した外部モニタ画面上で、USB ポートに接続したマウスで操作 or 操作パネルのボタンで操作
- ・MO-2 = 接続した外部モニタ画面上で、USB ポートに接続したマウスで操作 or 操作パネルのボタンで操作

◆MA-1 を操作する

タッチパネル上でのタッチ操作、操作パネルでのボタン操作、または接続したモニタ画面上において USB ポートに接続したマウスによって操作します。（⇒P.12）

■表示サイズを調整する

操作パネルのズームボタン [ / ] で、表示サイズを調整します。

 : カメラ映像を拡大します。

 : カメラ映像を縮小します。

またはタッチパネル上で、書画カメラ画面時に下タブを選択すると表示されるズームエリアにおいて、ズームバーを操作することで、表示サイズを調整できます。（⇒P.14）

お知らせ

- ・ズームの倍率は、デジタルズーム最大 16 倍です。カメラ映像を拡大すると、画質が低下します。
- ・タッチパネル上において、ジェスチャーによってもサイズ調整ができます。
拡大：ピンチアウト = 2 点のタッチ点を広げる
縮小：ピンチイン = 2 点のタッチ点をつまむように縮める

■フォーカスを調整する

操作パネルの AF ボタン [] を押すと、被写体にフォーカスが自動調整されます。

またはタッチパネル上で、書画カメラ画面時に下タブを選択すると表示されるズームエリアにおいて、AF ボタン [] を選択することで、フォーカスを調整できます。（⇒P.14）

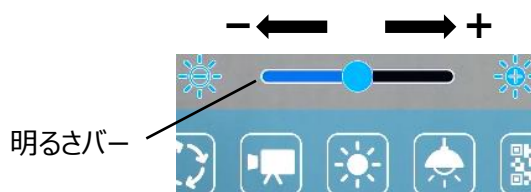
■明るさを調整する

メニューエリア（⇒P.16）から明るさボタン [] をタップすると、明るさバー [] が表示され、左右に操作することで明るさを調整できます。

明るさバー以外をタップすると、明るさバーが閉じます。

※明るさバー：7段階（-3～+3）

※初期値：0



■ 画像を回転する

メニューエリア (⇒P.16) から回転ボタン[]をタップすると、表示画像が 90°回転します。
(0°→90°→180°→270°)

※回転させる角度を、90°または180°に変更できます。(⇒P.30：カメラ設定「映像回転角度」)

※画面書き込み済みのカメラ映像では、描画内容は回転しません。

※初期値：0°

※回転中は、ステータスエリア (⇒P.14) に回転状態を示すアイコンが表示されます。

回転状態	アイコン
0°	—
90°	
180°	
270°	

■ 照明を ON／OFF する

メニューエリア (⇒P.16) から照明ボタン[]をタップすると、照明を点灯します。
(ON 状態： )

再びタップすると消灯します。

注意

- 人物を撮影するときは、照明をOFFにして使用してください。
- 照明の光が直接目に入らないようにしてください。
- 本機で使用している照明は、高輝度LEDを使用しております。照明として安全にお使いいただくことが可能ですが、長い年月使い続けると明るさが少しずつ低下していきます。LEDの性能ですので故障ではありません。
- 照明点灯中は高温になる場合がありますので、照明部に触れないでください。

■ 映像を静止する

操作パネルのフリーズボタン [] を押すと、カメラ映像を静止（フリーズ）します。

フリーズ中に再び押下すると、静止（フリーズ）を解除できます。

※長押し⇒撮像エリアに置いたプリント用紙や教科書を自動検知し、最適な形に傾きを補正して表示する「傾き補正」を実行します。(⇒P.50)

※フリーズ状態で電源 OFF すると、次回起動時に設定は保存されません。

※フリーズ中は、ステータスエリア (⇒P.14) にフリーズ状態を示すフリーズ中アイコンが表示されます。

またはタッチパネル上で、書画カメラ画面時に下タブを選択すると表示されるメニューエリアにおいて、フリーズボタン[]を選択することで、カメラ映像をフリーズできます。(⇒P.16)

状態	アイコン
非フリーズ中	—
フリーズ中	

■ 静止画を撮影する

操作パネルのキャプチャボタン [] を押す、またはメニューエリア (⇒P.16) のキャプチャボタン [] を押すとカメラ映像を撮影します。(JPEG 静止画として記録メディアに保存)

※1 秒ほど長押しするとサブメニューが表示され、静止画撮影の度に、保存先を変更できます。

保存先を決定すると、キャプチャを実行します。

※画面書き込み機能で書かれた線描画もキャプチャによって保存できます。(⇒P.15)

撮影データは、SD カード/USB メモリ/内部ストレージに保存できます。
(選択中の保存先のデバイスがステータスエリアに表示されます。)

■ 動画を撮影する

メニューエリア (⇒P.16) の録画ボタン [] を押すと、カメラ映像の録画を開始します。

再び押すと、録画を停止します。(録画中 : )

※長押しするとサブメニューが表示され、一時的に保存先を変更できます。

※カメラ映像と画面書き込み機能の線描画を撮影し、動画として記録メディアに保存します。
(⇒P.15,34)

※設定中の記録品質で撮影します。(⇒P.30 : カメラ設定「記録品質」)

撮影データは、SD カード/USB メモリ/内部ストレージに保存できます。
内部ストレージは容量が少ない為、動画撮影は SD カード、または USB メモリへの保存をお勧めします。

録画状態表示 (ステータスエリアに表示)

非録画状態	なし
録画状態	
	

※ステータスエリア (⇒P.13) を非表示にすると画面に表示されます。

お知らせ

- 録画データは、下記のファイル名で保存されます。(外部ストレージ、内部ストレージ同一)
MOV_撮影日_撮影時間 (MOV_yyyyMMdd_hhmmss_fff.mp4)

■ 映像を切替える

各映像に簡単に切換えでき、切り換えた映像はタッチパネル、または接続した外部モニタで確認できます。

カメラ映像 :

ホームボタン [] を押して、ホーム画面を開き、書画カメラボタン [] をタップします。

HDMI IN 端子に入力された映像 :

ホームボタン [] を押して、ホーム画面を開き、外部入力切り替えボタン [] をタップします。

SD カード/USB メモリに保存された画像 :

ホームボタン [] を押して、ホーム画面を開き、ギャラリーボタン [] をタップしてコンテンツ一覧を表示します。

◆MO-2 を操作する

■表示サイズを調整する

操作パネルのズームボタン [ / ] で、表示サイズを調整します。

 : カメラ映像を拡大します。

 : カメラ映像を縮小します。

お知らせ

- ・ズームの倍率は、デジタルズーム最大 16 倍です。ZOOM-IN すると、画質が低下します。

または接続した外部モニタ上でのマウス操作によって、書画カメラ画面時に下タブを選択すると表示されるズームエリアにおいて、ズームバーを操作することで、表示サイズを調整できます。(⇒P.14)

■フォーカスを調整する

操作パネルの AF ボタン [] を押すと、被写体にフォーカスが自動で調整されます。

または接続した外部モニタ上でのマウス操作によって、書画カメラ画面時に下タブを選択すると表示されるズームエリアにおいて、AF ボタンを選択することで、フォーカスを調整できます。(⇒P.14)

■明るさを調整する

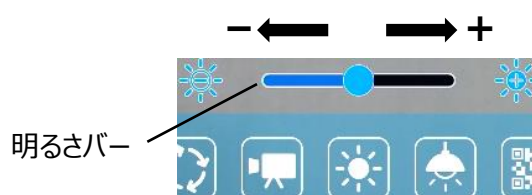
操作パネルの明るさボタン [ / ] で、明るさを調整します。

または接続した外部モニタ上でのマウス操作によって、メニューエリア (⇒P.16) から明るさボタン [] を選択すると、明るさバー [] が表示されるので、左右に操作することで明るさを調整できます。

明るさバー以外をタップすると、明るさバーを閉じます。

※明るさバー : 7段階 (-3~+3)

※初期値 : 0



■画像を回転する

操作パネル回転ボタン [] を押すと、カメラ映像を 90°回転します。
(0°→90°→180°→270°)

または接続した外部モニタ上でのマウス操作によって、書画カメラ画面時に下タブを選択すると表示されるメニューエリアにおいて、回転ボタンを選択しても画像を回転できます。(⇒P.16)

※回転角度は、カメラ設定から変更できます。(⇒P.30 : カメラ設定「映像回転角度」)

回転状態	アイコン
0°	—
90°	
180°	
270°	

■ 照明を ON／OFF する

操作パネルの照明ボタン [] を押すと、照明を点灯します。

照明ON中に再度、照明ボタン [] を押すと、消灯します。

または接続した外部モニタ上でのマウス操作によって、メニューエリア（⇒P.16）から照明ボタン[] をクリックします。

注意

- 人物を撮影するときは、照明をOFFにして使用してください。
- 照明の光が直接目に入らないようにしてください。
- 本機で使用している照明は、高輝度LEDを使用しております。照明として安全にお使いいただくことが可能ですが、長い年月使い続けると明るさが少しずつ低下していきます。LEDの性能ですので故障ではありません。
- 照明点灯中は高温になる場合がありますので、照明部に触れないでください。

■ 映像を静止する

操作パネルのフリーズボタン [] を押すと、カメラ映像を静止（フリーズ）します。

フリーズ中に再び押下すると、静止（フリーズ）を解除できます。

または接続した外部モニタ上でのマウス操作によって、メニューエリア（⇒P.16）からフリーズボタン[] をクリックします。

※長押し⇒撮像エリアに置いたプリント用紙や教科書を自動検知し、最適な形に傾きを補正して表示する「傾き補正」を実行します。（⇒P.50）

※フリーズ状態で電源 OFF しても、次回起動時に設定は保存されません。

※フリーズ中は、ステータスエリア（⇒P.14）にフリーズ状態を示すアイコンが表示されます。

状態	アイコン
非フリーズ中	—
フリーズ中	

■ 静止画を撮影する

操作パネルのキャプチャボタン [] を押すと、カメラ映像を撮影します。（JPEG 静止画として記録メディアに保存）

または接続した外部モニタ上でのマウス操作によって、メニューエリア（⇒P.16）からキャプチャボタン[] を選択すると、カメラ映像を撮影します。

※長押しするとサブメニューが表示され、静止画撮影の度に、保存先を変更できます。

保存先を決定すると、キャプチャを実行します。

※画面書き込み機能で書かれた線描画もキャプチャによって保存します。（⇒P.15）

撮影データは、SD カード／USB メモリ／内部ストレージに保存できます。

（実際にアクティブになっているデバイスがステータスエリアに表示されます。）

■動画を撮影する

操作パネルの動画ボタン [] を押すと、カメラ映像の録画を開始します。

再び押すと、録画を停止します。(録画中: )

または接続した外部モニタ上でのマウス操作によって、書画カメラ画面時に下タブを選択すると表示されるメニューエリアにおいて、録画ボタンを選択することで、録画を開始／停止できます。(⇒P.16)

※長押しするとサブメニューが表示され、一時的に保存先を変更できます。

※カメラ映像と画面書き込み機能の線描画を撮影し、動画として記録メディアに保存します。(⇒P.15)

※設定中の記録品質で撮影します。(⇒P.30: カメラ設定「記録品質」)

撮影データは、内部ストレージ／SD／USB メモリに保存できます。

内部ストレージは容量が少ない為、SD カード、または USB メモリへ保存してください。

録画状態表示 (ステータスエリアに表示)

非録画状態	なし
録画状態	
	

※ステータスエリア (⇒P.13) を非表示にすると画面に表示されます。

お知らせ

- ・録画データは、下記のファイル名で保存されます。
MOV_撮影日_撮影時間 (MOV_yyyyMMdd_hhmmss_fff.mp4)
- ・SD カード、または USB メモリに保存した録画データを、パソコン上で確認する場合は、「Movies」フォルダをご確認ください。

■映像を切替える

各映像に簡単に切換えでき、切り換えた映像は外部モニタを接続することで確認できます。

カメラ映像:

ホームボタン [] を押して、ホーム画面を開き、書画カメラボタン [] をクリックします。

または、操作パネルのカメラボタン [] を押しします。

HDMI IN 端子に入力された映像:

ホームボタン [] を押して、ホーム画面を開き、外部入力切り替えボタン [] をクリックします。

または、操作パネルの外部入力ボタン [] を押しします。

SD カード／USB メモリに保存された画像:

ホームボタン [] を押して、ホーム画面を開き、ギャラリーボタン [] をクリックしてコンテンツ一覧を表示します。

4 応用操作

◆ホーム画面を操作する

MA-1

操作パネルのホームボタン [] を押すと、タッチパネル、または接続したモニタ上にホーム画面を表示します。

タッチ操作、または接続したマウスによって、操作する項目を選択します。

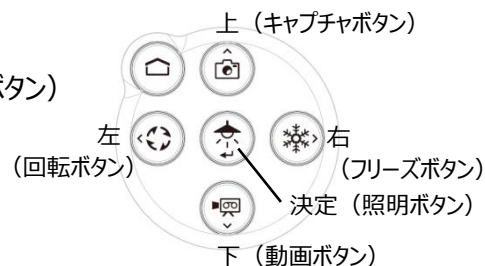
MO-2

操作パネルのホームボタン [] を押すと、接続したモニタ上にホーム画面表示します。

接続した外部モニタ上でのマウスによる操作、または操作パネルの操作によって、上（キャプチャボタン）、下（動画ボタン）、左（回転ボタン）、右（フリーズボタン）でカーソル移動します。

決定は照明ボタンで実行します。

戻る場合はホームボタン [] を押します。



ホーム画面には、インストール済みのアプリケーションが表示されており、

任意のアプリケーションを選択して起動できます。

使用しないアプリケーションはホーム画面上から、表示／非表示を切り替えることができます。

■ホーム画面

インストールしたアプリは、インストール済みアプリに追加されます。（追加順に表示）

※アプリの数が多くなると下に追加されます。下にスクロールすることで表示範囲を変更移動します。



アイコン	アプリ名	機能名	詳細 ページ
	カメラ	書画カメラ映像に遷移します。	⇒P.13
	外部入力切り替え	カメラ映像／HDMI 入力映像を切り替えます。	⇒P.23 ⇒P.26
	ホワイトボード	ホワイトボード画面へ遷移します。（開いていない場合は新規作成）	⇒P.33
	ギャラリー	コンテンツ一覧に遷移します。 内部ストレージ、SD カード、USB メモリなどに保存されている静止画／動画／PDF／Excel などのファイルを開くことができます。	⇒P.38
	QR コード	QR コード読み取り画面へ遷移します。読み取り結果からブラウザを起動してインターネットに接続できます。	⇒P.43
	Miracast	ミラキャスト対応機器デバイスと接続します。	⇒P.47
	ブラウザ	ブラウザを起動し、インターネットに接続します。 ※ネットワーク設定が完了している場合に有効になります。 ※WiFi 接続、または LAN 接続によりインターネット環境に接続する必要があります。	⇒P.35
	タイマー	任意の時間をセットし、アラームを鳴らせます。	⇒P.48
	ELMO Play	ELMO が運営するポータルサイトに接続します。 ポータルサイト掲載のアプリケーションを選択すれば、選択したアプリをダウンロードできます。	⇒P.49
	ファイルマネージャー	内部ストレージ、SD カード、USB メモリなどのストレージを開きます。	⇒P.49
	Scottie Go!Edu	プログラミング教育用アプリケーション機能です。 詳しくは弊社営業所にお問い合わせください。	—
	WPS Office	内部ストレージ、SD カード、USB メモリなどに保存されている電子文書（PDF、Word、Excel、PowerPoint）を開きます。	⇒P.41
	設定	設定画面に遷移し、各設定を変更できます。	⇒P.30
	電子教科書	電子教科書サーバーにアクセスして、電子教科書を開きます。	⇒P.44

※ギャラリーで PDF／Excel を開くにはアプリケーション「WPS」が必要となります。
(MA-1 はインストール済み、MO-2 は「ELMO Play」よりインストールしてください。(⇒P.49))

■ インストールしたアプリをアンインストールする

アンインストールするアイコンを長押しすると、ゴミ箱が画面左下に表示されます。アイコンをゴミ箱へドラッグ & ドロップすることで削除または非表示にできます。

※プリインストールアプリ（出荷時にインストール済みのアプリ）は非表示になります。

非表示にしたアプリアイコンは、右下の設定アイコン上に表示される復活ボタン[]を押すことで最後尾に復活します。



アイコン長押し



ゴミ箱

◆カメラ設定を確認する

ホーム画面の設定ボタン[]を選択すると、設定画面が開き、各種の設定を変更できます。
(⇒P.27)

カメラ設定			
	解像度	オート	出力映像（解像度）を設定します。
		FHD 1920x1080	
		HD 1280x720	
		UXGA 1600x1200	
		XGA 1024x768	
	画角	16 : 9	(16 : 9) の画角で映像を表示します。
		4 : 3	(4 : 3) の画角で映像を表示します。 ※A3 サイズを撮影する場合は、(4 : 3)の画角を選択してください。
	スピーカーボリューム	0~15	スピーカのボリュームレベルを調節します。
	マイクミュート	有効	マイクをミュートにするか設定します。マイクを使用する場合は、「無効」に設定してください。
		無効	
	フリッカーモード	50Hz	屋内の照明によってフリッカー症状が出る場合、ご利用の地域に合わせてください。 50Hz:東日本 60Hz:西日本
		60Hz	
		Auto	
		Off	
	記録品質	高品質	記録する動画の画質を設定します。
		ノーマル	
		低品質	
	映像回転角度	90	映像回転する際の角度を選択できます。
		180	
	ミラキャスト自動接続	有効	ミラキャスト接続を自動で行うか設定します。(⇒P.47)
		無効	
	電子教科書	サーバーURL	電子教科書サーバの URL を設定します。(⇒P.44)
	スクロールモード	有効	カメラ映像のスクロール機能を設定します。有効にした場合、ズームで拡大した画面をスクロール操作で稼働させることで、任意の位置を拡大表示できます。
		無効	
	台形補正	有効	傾き補正機能に、台形補正を有効にするか設定します。(⇒P.50)
		無効	
	USB カメラ	有効	USB カメラとして使用する際に使用します。(⇒P.19)
		無効	

カメラ画質設定			
	明るさ	0~6	カメラ映像の明るさを任意に変更できます。
	ホワイトバランス	オート	常時、ホワイトバランス調整が働きます。撮影シーンに合わせた自然な色合いになるよう自動で調整します。
		曇り	暗い屋外環境に合わせて調整します。
		昼光	明るい屋外環境に合わせて調整します。
		蛍光灯	蛍光灯下の環境に合わせて調整します。
		白熱灯	白熱灯下の環境に合わせて調整します。
		日陰	暗い環境に合わせて調整します。

製品情報		
	Application Version	本機のアプリケーションバージョン情報を表示します。
	アプリケーションアップデート	アプリケーションに最新アップデートバージョンが無いか確認します。更新がある場合インストール通知が表示されるので、アップデートする際は実行します。 ※LAN 接続、または WiFi 接続によりインターネットに接続済みの場合に有効になります。
	Android Version	本機の Android バージョン情報を表示します。
	License	本機のライセンス情報を表示します。
	WiFi MAC アドレス	WiFi MAC アドレスを表示します。
	Ethernet MAC アドレス	Ethernet MAC アドレスを表示します。
	製造番号	本機の製造番号を表示します。
	製品バージョン	本機の製品バージョン情報を表示します。

◆システム設定を確認する

設定画面内の最上部のシステム設定  を押すと、システム設定メニューを表示できます。
戻る  で前の画面に戻ります。

アイコン	名称	選択項目		機能説明
無線とネットワーク				
	Wifi	ON	-	ネットワーク一覧が表示されますので、接続するネットワークの SSID を選択します。セキュリティがかかっている SSID の場合は、パスワード入力画面が表示されますので、入力してください。
		OFF	-	WiFi 接続を OFF します。
	データ使用量	概要	-	データの使用量（今日/合計）を表示します。
		Wifi	-	データの使用量（日付指定可能）を表示します。
	Ethernet	dhcp	ON	他のクライアントが使用しているものとは重複しない適切な IP アドレスを自動で割り当てます。
			OFF	手動で IP アドレスを設定します。 OFF にすると、下記の詳細設定が入力可能となります。
		static ip	-	手動で IP アドレスを設定します。
		gate way	-	選択すると、各詳細を入力できます。
		mask	-	※MO-2 の操作方法 ⇒表示されるソフトウェアキーボードから、接続したマウスを使用して設定します。
		dns	-	
		Proxy	-	プロキシサーバーを経由してインターネットに接続します。 ON にすると「Proxy host」「Proxy port」が有効になり、手動でアドレスやポートを指定できます。
		Proxy host	-	プロキシサーバーのアドレスを入力します。 http://を除く IP アドレスを指定してください。
		Proxy port	-	プロキシサーバーのポート番号を入力します。
端末				
	ストレージ	内部ストレージ 合計容量	空き容量	各項目に関する合計容量を表示します。
			アプリ（データとコンテンツ）	
			画像、動画	
			音声（音楽、着信音、ポッドキャストなど）	
			ダウンロード	
			キャッシュデータ	
			その他	
		SD カードをマウント		マウントする SD カードを挿入します。

	電池	-	-	本機の一部の機能を制限して、電池の消費を抑えたり、電池の利用状況を確認できます。
	アプリ	-	-	ダウンロード済みのアプリ一覧、実行中アプリと RAM 使用状況、すべてのアプリ一覧を表示します。

ユーザー設定				
	言語と入力	言語	日本語	本体表示に使用する言語を設定します。
			英語	
			ドイツ語	
			フランス語	
			中国語	
		スペルチェック	言語	スペルチェックする言語をリストより選択できます。
		単語リスト	-	登録した単語リストを表示します。 追加ボタンより単語を追加できます。
		現在のキーボード	-	選択中のキーボードが表示されます。また、キーボードと入力方法を選択できます。
		Gboard	言語	キーボードに表示する言語、レイアウトを選択できます。
			設定	キー、レイアウト、操作方法などについて詳細設定できます。
			テーマ	入力画面のデザインを変更できます。
			テキストの修正	テキスト入力時の候補表示方法や、入力中の語句修正を実行するかなどについて設定します。
			グライド入力	文字間をスライドして単語入力するグライド入力について設定できます。
			単語リスト	単語リストに登録したい単語とショートカットの文字を登録出来ます。
			検索	入力中に、Google 検索キーワードの候補を表示するか設定できます。
			詳細設定	絵文字キーボードの表示や、ホーム画面にアプリアイコンを表示するかなどの詳細について設定できます。
		ポインタの速度	-	スライダーによってポインタの速度を設定します。
	バックアップとリセット	データの初期化	-	Google アカウントやシステム、アプリのデータと設定などの内部ストレージの全データが消去されます。 確認ウィンドウが表示されるので、初期化する場合は「リセット」を選択します。 ※インストール済みのアプリも削除されますので、ご注意ください。
システム				
	日付と時刻	日付と時刻の自動設定	時刻を使用する提供先を選択します。 ・ネットワークから提供された時刻を使用する ・OFF ※OFF にすると、「日付設定」「時刻設定」が有効になります。	
		日付設定	カレンダーが表示されるので、日付を選択します。	
		時刻設定	時計が表示されるので、時刻を選択します。	
		タイムゾーンの選択	タイムゾーン一覧が表示されるので、利用する地域を選択します。	
		24 時間表示	時刻の表示方法を選択します。	
		日付形式の選択	日付の表示方法を選択します。	
	法的情報	-	お客様と弊社との間での法律的な問題に関する内容を記載しています。 必ず内容をご参照ください。	

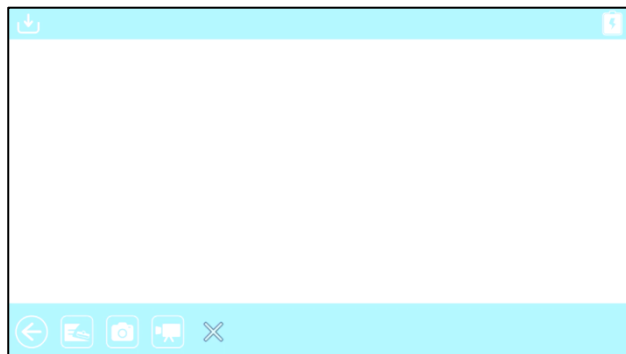
◆ホワイトボードを利用する

白色で無地の画面を表示します。

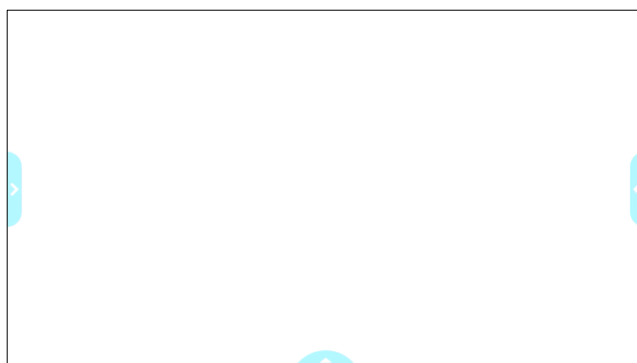
ペン、蛍光ペンなどにより白画面に描画を行うことができます。

手順 1. ホームボタンを選択してホーム画面を表示します。(⇒P.27)

手順 2. ホワイトボード[]を選択すると、ホワイトボードが表示されます。



手順 3. 下方向にスワイプまたはマウス操作すると、書き込み画面になります。



手順 4. 書き込み用ペンメニューを利用し、描画を行います。



ペンアイコンを選択することで、ペンメニューを開いて描画を開始できます。

詳細は、画面書き込みペンメニュー (⇒P.15) を参照ください。

ホワイトボードに記載した内容（画面書き込み情報）は、カメラアプリ起動中は保持されます。

・MA-1

タッチパネルに任意の内容を記載します。接続した外部モニタ上にも内容が反映されます。
また、接続した外部モニタ上において、マウス操作によっても、任意の内容を記載できます。

・MO-2

接続した外部モニタ上において、マウス操作によって、任意の内容を記載できます。

ホーム画面からホワイトボードを開いた場合は、ホームボタン[]でホーム画面へ遷移します。

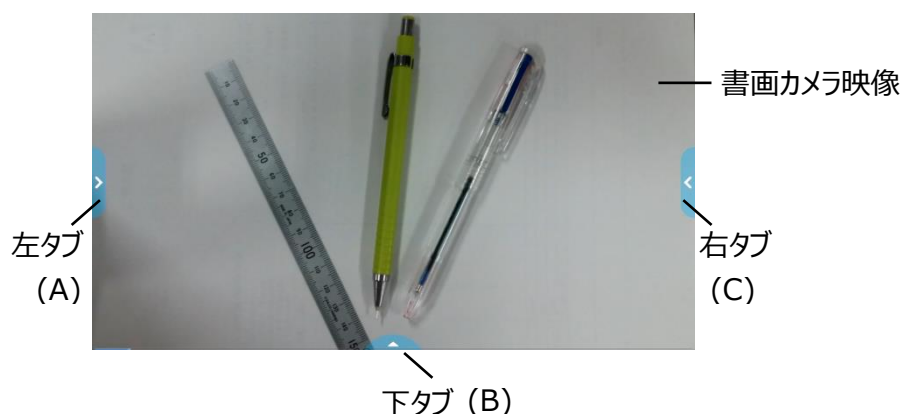
アイコン	名称	機能
	戻る	ホーム画面に戻ります。(⇒P.27)
	初期化	白色で無地の画面に初期化します。
	キャプチャ	ホワイトボード画面をキャプチャします。
	録画	ホワイトボード操作を録画します。
	閉じる	ホワイトボードメニューを閉じます。

◆画面書き込みを利用する

書画カメラのリアルタイム映像にも描画を行うことができます。

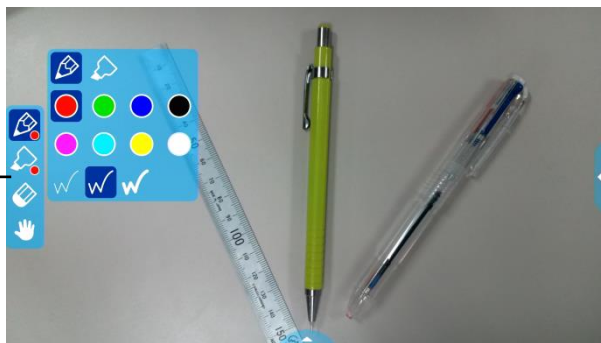
手順 1. ホームボタンを選択してホーム画面を表示します。(⇒P.27)

手順 2. カメラボタン[]を選択すると、書画カメラ映像が表示されます。



手順 3. 左タブ、右タブを選択し、画面書き込み用ペンメニューを開きます。

画面書き込み用
ペンメニュー



手順 4. 描画を行います。



ペンアイコンを選択することで、書画カメラのリアルタイム映像に描画を開始できます。
詳細は、画面書き込み用ペンメニュー（⇒P.15）を参照ください。

書画カメラ映像に記載した内容（画面書き込み情報）は、カメラアプリ起動中は保持されます。

◆ブラウザを利用する

Wifi 設定完了後、ホーム画面のブラウザ[]を起動することで、インターネットに接続できます。
※LAN ケーブルを接続して「Ethernet」設定が完了している場合は、LAN 接続が優先されます。
（⇒P.31：Ethernet）

dhcp を「ON」にすると、自動でネットワークに接続します。手動で IP アドレスを入力する場合は、「OFF」にしてください。

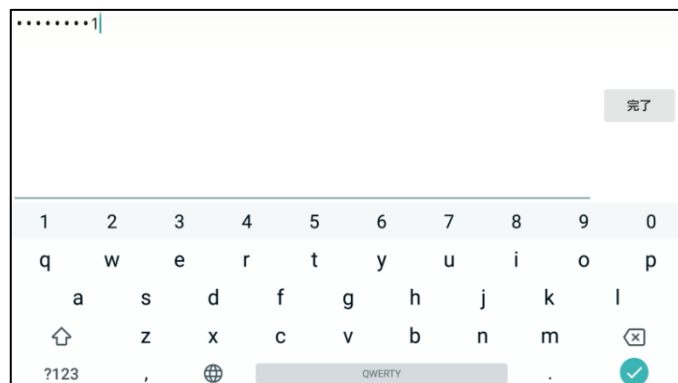
手順 1. ホームボタンを選択してホーム画面を表示します。（⇒P.27）

手順 2. 設定ボタン（⇒P.27）を押して設定画面を開き、システム設定 [] の Wifi [] を選択します。（⇒P.31）



手順 3. SSID 一覧が表示されるので、接続する SSID を選択します。

手順 4. セキュリティが有効な場合、パスワード入力画面が表示されますので、パスワードを入力して「完了」ボタンをタップ、またはクリックします。



手順 5. 接続を選択すると、インターネットに接続します。

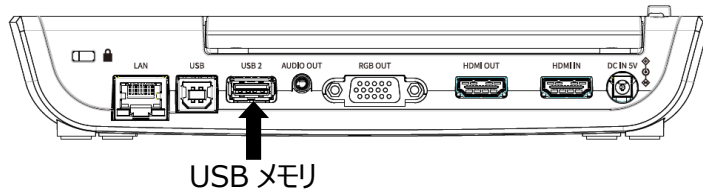
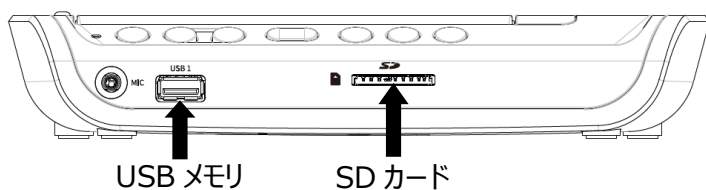


◆SD カード／USB メモリを使う

本機ではカメラ映像の静止画または動画を、SD カード、USB メモリ、内部ストレージに記録できます。また、SD カード、USB メモリ、内部ストレージに記録されたデータを画面に表示することができます。
(⇒P.38)

操作を行う前に、SD カードや USB メモリを前面パネルの各挿入口に挿入してください。

SD カード、または USB メモリ挿入後に使用可能状態になったら、ステータスエリア (⇒P.14) にアイコン表示されます。



お知らせ

- SD カードと USB メモリを同時に挿入した場合、USB メモリへの保存が優先されます。

SD カードについて
対応フォーマット：FAT32,SDHC まで

回転状態	アイコン
非挿入時	—
マウント後、コンテンツ保存先が SD カードの場合	

USB メモリについて
対応フォーマット：FAT32 まで
※USB メモリのフォーマットは非対応

状態	アイコン
非挿入時	—
マウント後、コンテンツ保存先が USB メモリの場合	

お知らせ

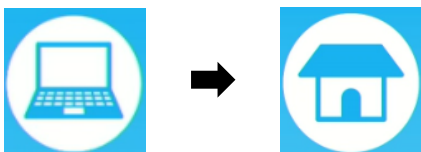
- SD カードについて
 - SDXC カードは使用できません。
 - 動画の記録は SD カードを推奨します。
 - SD カードは class 6 以上のものを推奨します。
- USB メモリについて
 - 32GB までの容量のものをご使用ください。
- SD カード／USB メモリの挿入時は認識までにしばらく時間がかかります。また、画像を保存する場合も時間がかかることがあります。
- SD カード／USB メモリにアクセス（記録／再生／操作）している最中は、メモリを抜き差ししないでください。

◆外部入力画面に切り替える

HDMI IN 端子に入力された信号を、HDMI OUT 端子から出力できます。（⇒P.12）
カメラ映像からの切換えについては、「■映像を切換える」を参照ください。（⇒P.23,26）
外部入力選択中は下記の状態となります。

MA-1

ホーム画面の「外部入力切り替え」ボタンのマークが変化します。（⇒P.27）



MO-2

状態表示 LED で状態を表します。

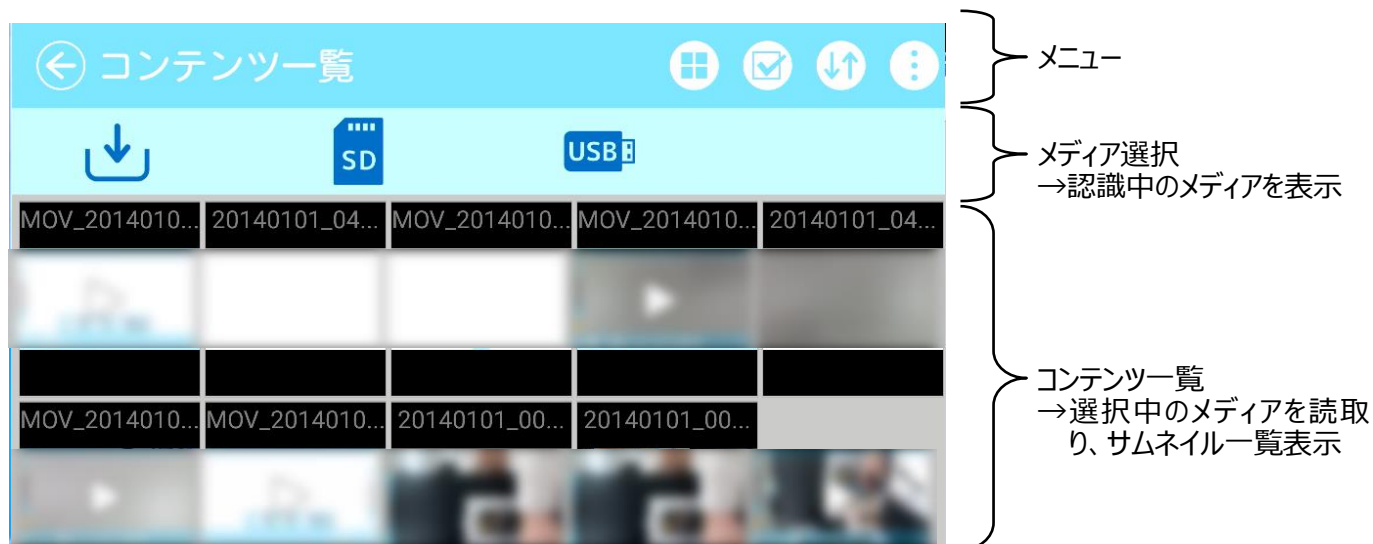


状態	状態表示 LED
HDMI 外部出力中	青点灯
HDMI MO-2 出力	消灯

◆コンテンツ一覧を利用する

メディア（SD カード／USB メモリなどの全メディア）の中から取り扱いが可能な全コンテンツを一覧表示します。対応する拡張子については、「⑦仕様」をご参照ください。

ホーム画面（⇒P.27）から、ギャラリーを押すと、コンテンツ一覧画面が表示されます。



メニュー		
アイコン	名称	機能説明
	画面分割	分割画面選択モードへ遷移し、比較するコンテンツを選択します。 (⇒P.41)
	コンテンツ選択	コンテンツを複数選択できるモードへ移行します。 (⇒P.39)
	並び替え	並び替えサブメニューが表示され、コンテンツ一覧の表示順を変更できます。 [日付／名前]
	サブメニュー	アイコンで示した各機能、また認識されているストレージを文字で表示します。
	戻る	コンテンツ一覧画面に遷移する前の画面に戻ります。
メディア選択		
アイコン	名称	機能説明
	内部ストレージ	内部ストレージに記録されたコンテンツ読み取り、コンテンツ一覧に表示します。
	SD カード	SD カードに記録されたコンテンツ読み取り、コンテンツ一覧に表示します。
	USB メモリ	USB メモリに記録されたコンテンツ読み取り、コンテンツ一覧に表示します。

メディアを選択すると選択したメディア情報が、コンテンツ一覧にサムネイル表示されます。表示するコンテンツが画面内に収まらない場合、上下に動作することで全てのコンテンツを確認できます。

お知らせ

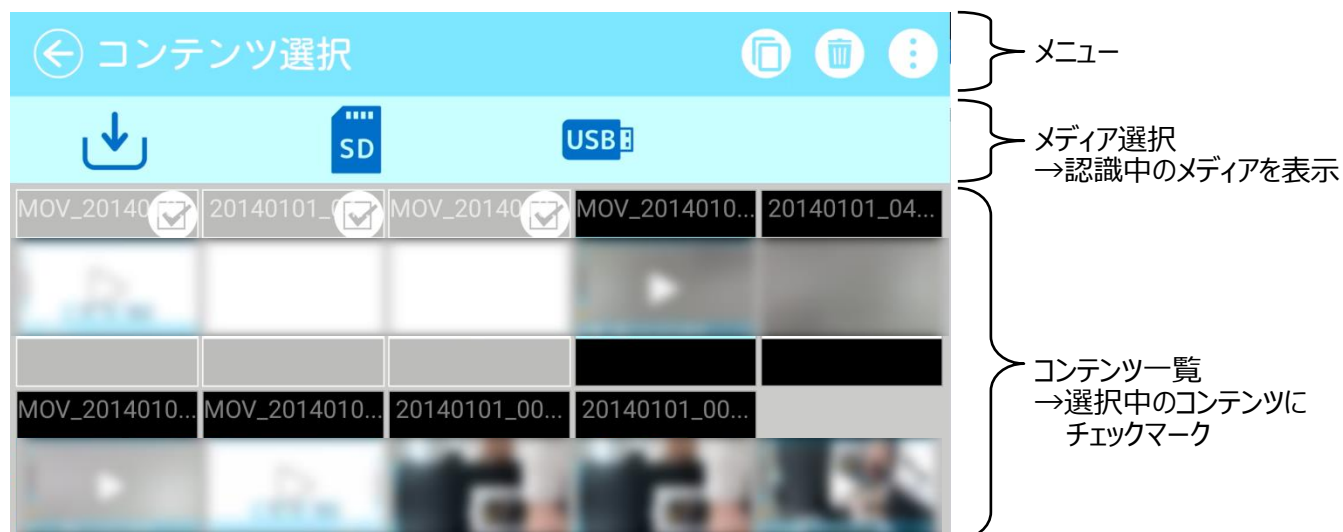
コンテンツ一覧には、静止画、動画、Word、Excel などが一覧で表示されます。動画の場合、サムネイルの中央に再生アイコンが表示されます。

■コンテンツ選択

コンテンツ一覧のコンテンツ選択ボタン[]を押す(⇒P.38)、またはコンテンツ一覧で一つのコンテンツを長押しした場合に、コンテンツ選択状態になります。

タップするとコンテンツを選択できます。(選択すると、サムネイルの右上にチェックマークが付きます。)

コンテンツを選択した状態にすると、メニューが変化します。



メニュー		
アイコン	名称	機能説明
	シェアメニュー	コンテンツを選択した場合に表示されます。ボタンを押すと、ダイアログが表示され、他のメディアへ共有／コピーできます。(⇒P.45)
	ゴミ箱	コンテンツを選択した場合に表示されます。ボタンを押すと、「ファイルの削除」ダイアログが表示され、OK を選択するとファイルを完全に削除します。
	サブメニュー	アイコンで示した各機能、また認識されているストレージを文字で表示します。
	戻る	コンテンツ一覧画面に戻ります。

◆コンテンツ再生を利用する

コンテンツ一覧からサムネイルをタップすると、コンテンツ再生画面に遷移し、選択したコンテンツを再生します。

■静止画

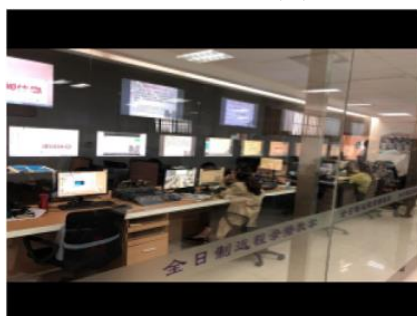
コンテンツ静止画再生画面に遷移します。

アスペクト比 16 : 9 に合わせて表示され、画面書き込みが可能です。

※表示するコンテンツのアスペクト比が 16 : 9 でない場合、以下の表示ルール①②に従って表示します。

①横長画像の場合

左右を合わせ、上下に黒帯



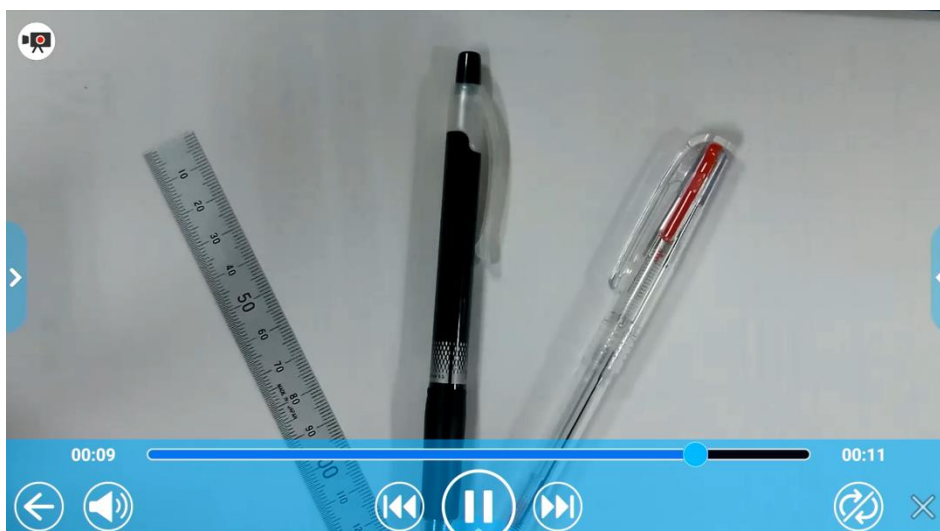
②縦長画像の場合

上下を合わせ、左右に黒帯



■動画

コンテンツ動画再生画面に遷移します。（停止状態で表示）



アイコン	アイコン名	機能説明
	再生	動画再生を開始します。 再生中は一時停止ボタンに変化します。
	一時停止	再生中の動画を一時停止します。一時停止中は、再生アイコンに変化します。再生アイコンを選択すると、再生を再開します。
	シークバー	任意の再生位置に移動させることで、再生位置をコントロールできます。
	再生時間	再生中の経過時間を表示します。
	最大再生時間	選択中の動画の最大時間を表示します。
	前の動画	前の動画に移動します。
	次の動画	次の動画に移動します。
	スピーカー	音量調整バーが表示され、音量を調整できます。
	繰り返し再生	選択中の動画を繰り返し再生します。選択毎に ON/OFF を切替えます。
	戻る	コンテンツ一覧（⇒P.38）に戻ります。
	再生メニュー非表示	再生メニューを非表示にし、再生画面を画面に大きく表示します。 ※ 下タブを選択すると、再生メニューを再表示します。

■ 電子文書再生

コンテンツ再生は、内部ストレージ、SD カード、USB メモリなどに保存されている電子文書（PDF、Word、Excel、PowerPoint など）のファイルも開くことができます。

コンテンツ一覧で電子文書（PDF、Word、Excel、PowerPoint など）をタップすると、本機にインストールされているアプリケーション WPS Office によって表示します。

※MO-2 の場合、ELMO Play より「WPS Office」のインストールが必要となります。（有料）

ダウンロードにはライセンスが必要となりますので、巻末記載の弊社営業所までお問い合わせください。



◆ 分割画面を利用する

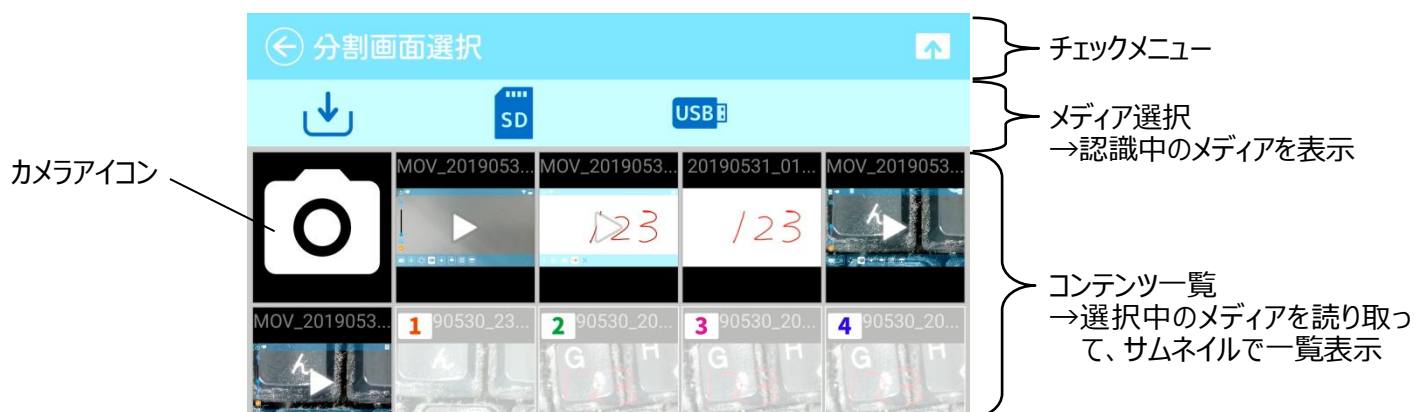
コンテンツ一覧（⇒P.38）から画面分割[]を選択すると、画面分割選択画面に遷移します。選択したコンテンツの画面を最大 4 分割できます。（動画は選択不可）

■ 分割画面選択モード

画面分割するコンテンツをタップして選択します。（選択中のサムネイルに数字が表示され、再度タップすると選択を解除できます。）

また、コンテンツ一覧左上にカメラアイコンが追加で表示され、選択した場合はカメラ映像が分割画面に表示されます。

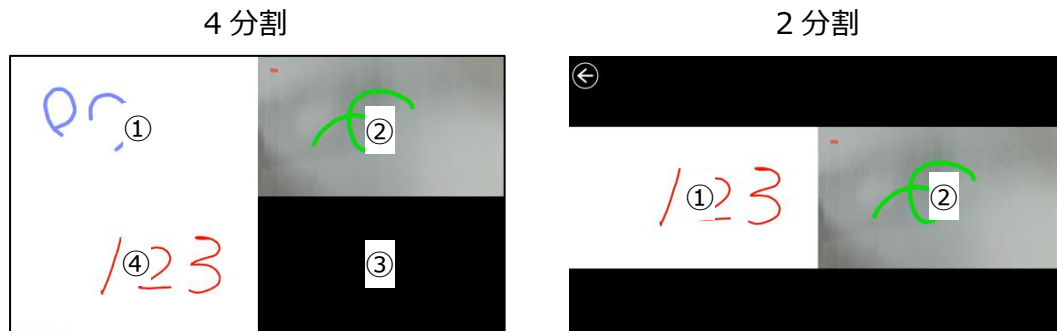
※コンテンツを選択した状態でメディア選択を押すと、選択状態を維持したままでメディアのコンテンツ一覧画面を移動できます。



チェックメニューのチェックマーク[]を押すと、選択したコンテンツで分割画面に遷移します。
※コンテンツ未選択の場合は、チェックマークは表示されません。

■ 分割画面表示

画面分割選択モードで選択した番号順に表示します。（下図の番号順①～④で表示されます。）
コンテンツ一覧に戻るには、分割画面左上に表示される、戻る[]を選択します。
※縦置きコンテンツは、アスペクト比 16 : 9 に合わせて表示されます。（⇒P.39）



■ 分割画面の最大化

分割画面で、最大化したい画像をタップすると、拡大選択した画面が表示されます。
最大化中の画面をタップすると元の大きさに戻ります。

■ 分割画面の入れ替え

分割画面の状態において、コンテンツの位置を自由に入れ替えられます。
入れ替えを行うコンテンツを長押しすると、ドラッグ状態になるので、入れ替え先にドロップすることで入れ替えられます。

お知らせ

- ・動画再生中は、画像書き込み機能は利用できません。
※動画の 1 コマをキャプチャして保存してから、画像書き込み機能をご利用ください。

◆QRコードリーダーを利用する

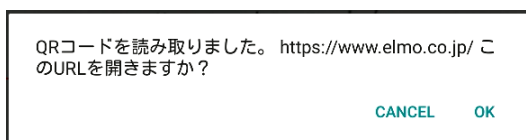
カメラアプリ内で QR コードを読み取り、ブラウザを起動して指定の URL へ移動できます。
インターネット接続を利用するためには、WiFi または、Ethernet 設定が完了している必要があります。
(⇒P.35)

手順 1. メニューエリアの QR コード [] を選択すると、QR コード読み取りモードへ移行し、カメラ映像を表示します。(⇒P.28)



手順 2. QR コードが中心になるように調整します。

手順 3. スキャンに成功すると、読み込んだ URL を開く確認ウィンドウが表示されます。



手順 4. 「OK」を選択すると、URL を開いてブラウザが表示されます。



手順 5. 左上に表示される、戻る[]で、QR 読み取りモードからカメラ映像表示画面に遷移します。

注意

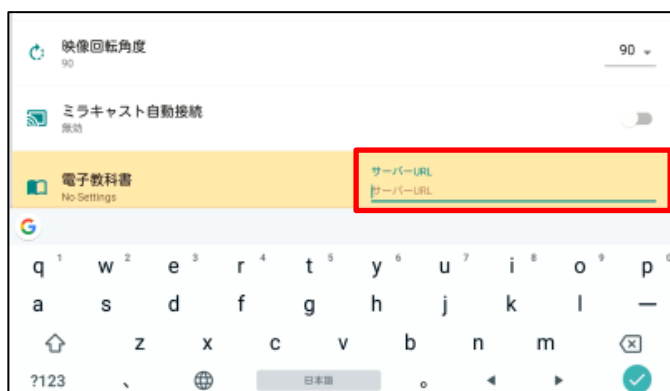
- ・QR モード中は、画面書き込み機能は使用できません。
(すでに線が描画されている場合、QR モード中は表示が消えます。)

◆電子教科書を利用する

電子教科書サーバーにアクセスして電子教科書を参照できます。

カメラ設定より「電子教科書」を選択すると、サーバーURL 入力画面が表示されるので、キーボードから入力します。(⇒P.30)

※電子教科書設定が未完了の場合、ホーム画面に電子教科書アプリは表示されません。(⇒P.27)
設定済みの場合に表示されます。



◆USB ケーブルでパソコンに接続して使用する

本機は「UVC（USB Video Class）」に対応していますので、面倒なドライバーインストールが不要です。
パソコンの USB ポートに繋ぐだけでカメラ映像を転送可能です。

(全てのアプリケーション上での動作を保証するものではありません。)

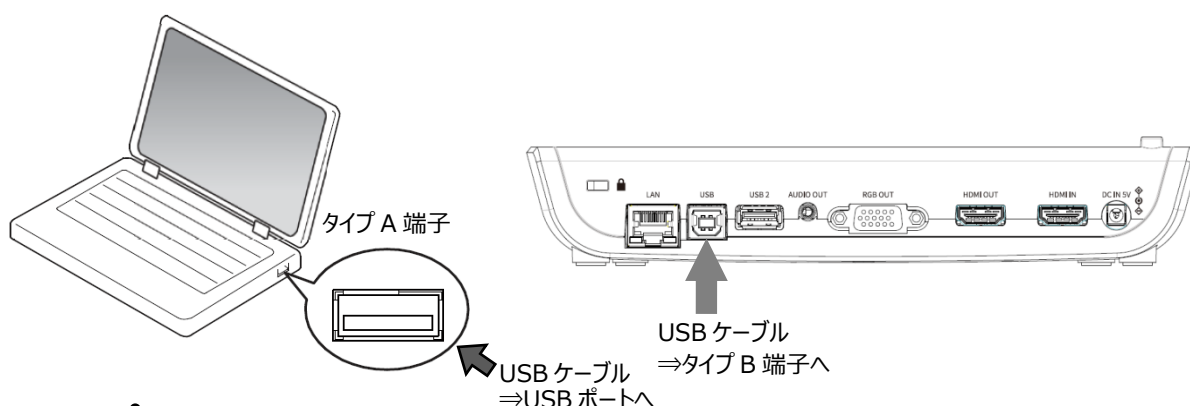
注意

- 操作パネルの操作中に、USBケーブルを抜き差ししないようにしてください。誤作動の原因になります。
- USBケーブルは、USB2.0準拠品を使用することをおすすめします。
- USB カメラを使用する場合は、カメラ設定の「USB カメラ設定」を「有効」に設定する必要があります。(⇒P.30)
- USBから映像を配信している時に、書画カメラ本体の録画およびサムネイルの表示、静止画・動画の再生はできません。
- カメラアプリ起動中のみUVC機能を使用できます。

・カメラアプリ起動手順

MA-1：ホームボタン[]を押してホーム画面を開き、書画カメラボタン[]をタップします。

MO-2：ホームボタン[]を押して、ホーム画面を開き、書画カメラボタン[]をクリックします。
または、操作パネルのカメラボタン[]を押します。



お知らせ

- ・パソコンで使われている USB 環境、または周辺機器の影響により画像転送に支障をきたすことがあります。
- ・全ての環境での動作を保証するものではありません。

◆ネットワークに接続する

本機は Wifi、および有線 LAN によって、ネットワークに接続できます。

※Wifiと有線 LAN は同時接続不可

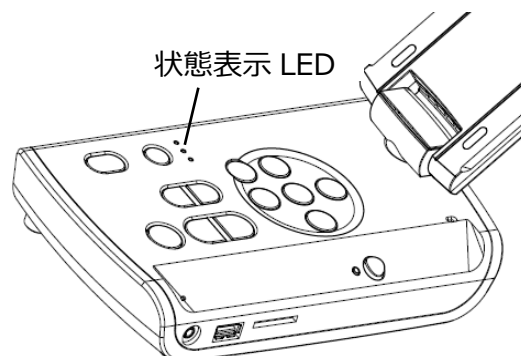
→有線 LAN が優先されます。

(Wifi 接続時に有線 LAN によりネットワーク接続すると、Wifi 接続は自動的に切断されます。)

MO-2 のみ

Wifi 接続中は、状態表示 LED にて状態を示します。

状態	状態表示 LED
Wifi 接続完了	青点灯
Wifi 接続中	青点滅
Wifi 未接続	消灯



■Wifi 接続方法

設定[]のシステム設定より、Wifi[]を選択します。(⇒P.31)

ネットワーク一覧が表示されるので、接続したい SSID を選択します。

パスワードを選択するとキーボードが表示されるので、パスワードを入力します。「接続」を押すと Wifi 接続されます。

設定方法の詳細は、「◆ブラウザを利用する」(⇒P.35)を参照ください。

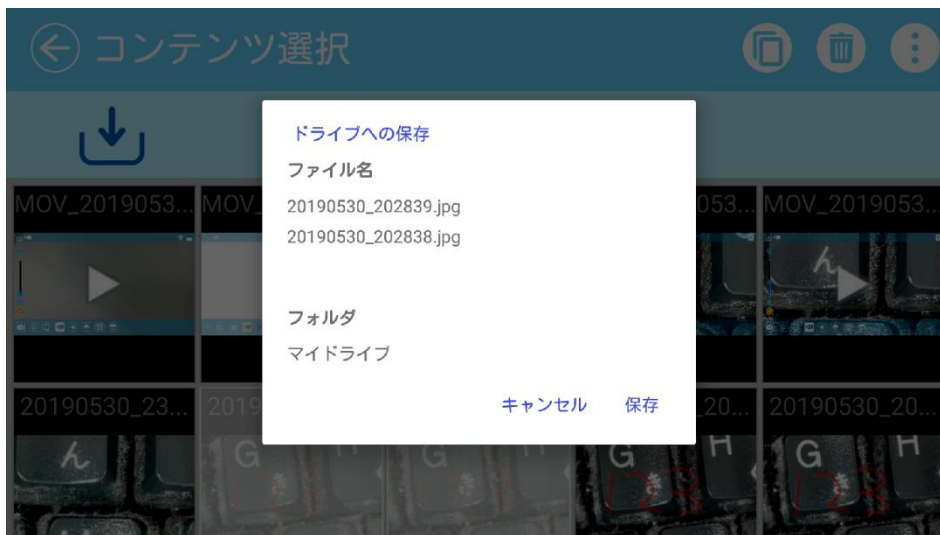
◆シェアメニューを利用する

コンテンツ選択画面 (⇒P.39) において画像を選択し、メニューからシェアメニュー[]を選択すると、選択したコンテンツを他メディアへ共有／コピーできます。

キャンセルボタンを押すとコンテンツ一覧に戻ります。

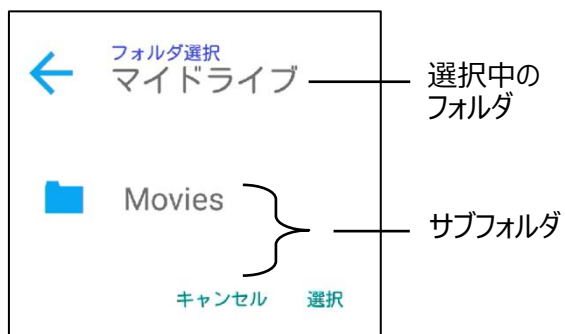


コピー先のメディアを選択すると、コピー画面が表示され、ファイル名の入力や保存先フォルダの選択ができます。
(保存先フォルダの初期値：マイドライブ)



フォルダ部分のエリアを押すと、フォルダ指定ダイアログが開きます。
 フォルダを指定・選択して、保存を押すと指定したフォルダに記載したファイル名でコピーします。
 ※サブフォルダが表示に収まらない場合は、上下のフリック動作で、スクロールして確認できます。

フォルダ指定ダイアログ



◆ミラキャストを利用する

ミラキャスト対応機器デバイスと接続します。ミラキャスト出力、またはミラキャスト入力接続ができます。モニタなどにレシーバを取付けて、本機と接続することで直接モニタなどに映像を転送できます。

※ミラキャスト出力接続とミラキャスト入力接続は同時には接続できません。

※どちらかの接続が有効になっている場合は、接続できません。

前回電源 OFF 時に、ミラキャスト自動接続を有効に設定していた場合、起動時にミラキャストデバイス先に自動接続します。（⇒P.30）

ミラキャスト接続中は、状態表示 LED を確認することによって、接続状況を確認できます。（MO-2 のみ）

状態表示 LED	状態
点灯	ミラキャスト完了
点滅	ミラキャスト接続中
消灯	ミラキャスト未接続



■接続先デバイス選択

一度も本機と接続していないミラキャストデバイスは、接続前にミラキャストを使用するために接続デバイスを選択する必要があります。

①ホーム画面（⇒P.27）を開き、Miracast を選択します。

②接続可能なミラキャスト対応機器デバイスリストが表示されます。

※以前に接続済みのデバイスが近くに無い場合、デバイスの選択はできません。

③接続するデバイスを選択します。

※起動時にミラキャストを自動接続させたい場合は、カメラ設定の「ミラキャスト自動接続」を有効に切替えてください。

■ミラキャスト出力接続

ホーム画面（⇒P.27）を押下すると、接続先デバイス選択で設定したミラキャスト対応機器デバイスの検索を行い、自動的にミラーリングを開始します。

再度、ミラキャストメニューを押下するとミラーリングを終了します。

接続先デバイス設定が完了済みの場合、自動的に接続先デバイスに接続します。

※起動時の検索において接続先デバイスが見つからなかった場合、見つかるまで自動接続処理をカメラ映像のまま繰り返し行います。

お知らせ

■接続先デバイス未選択設定時にミラキャスト接続を押下した場合

自動的に接続先デバイス選択設定画面へ遷移します。

接続先デバイス選択後に、自動でデバイス検索・接続を行い、ミラキャスト映像に戻ります。

■接続先デバイス選択設定時にミラキャスト接続を押下しても、接続先デバイスが見つからなかった場合

エラー出力となり、接続先デバイス選択設定画面へ遷移します。接続先デバイスを選択後、再度自動でデバイス検索を行って接続先デバイスへ接続し、ミラキャスト映像に戻ります。

■ミラキャスト入力

ミラキャスト対応機器の画面を、本機の画面にミラーリングできます。

①ホーム画面を開き、Miracast[]を選択します。

②接続するデバイスのアイコンを選択します。

③接続デバイス検索画面に遷移したら、ミラキャスト対応機器デバイス側で本機を選択します。

④接続が完了し、本機に映像が入力されます。

本機の外部入力ボタンを押下すると、ミラーリングを終了します。[MA-1（⇒P.28：外部入力切り替えボタン）、MO-2（⇒P.11：外部入力ボタン／P.28：外部入力切り替えボタン）]

◆タイマーを利用する

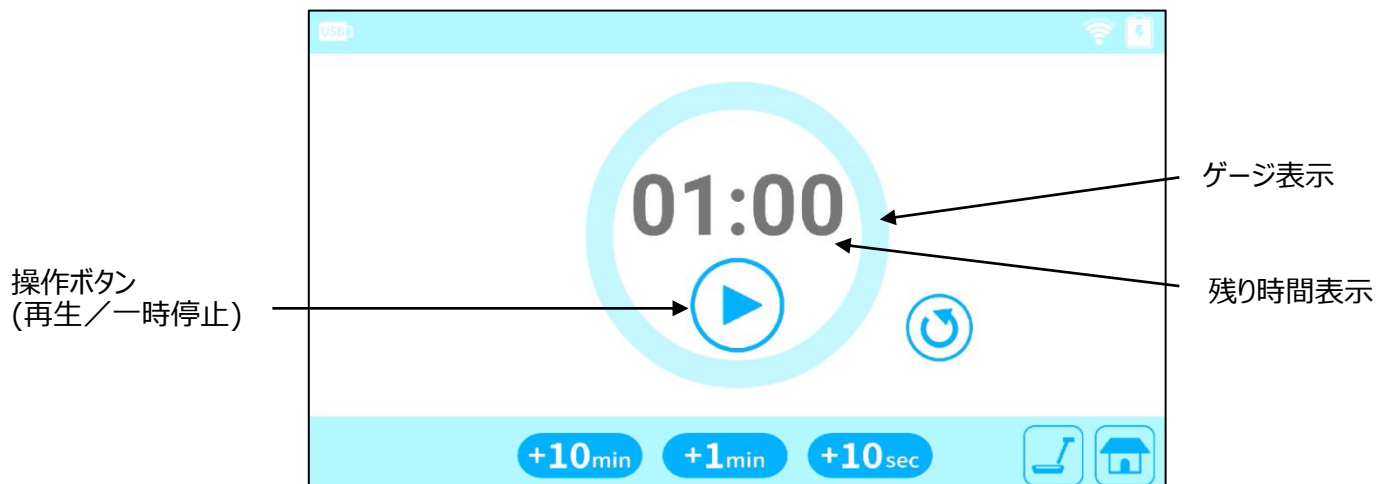
ホーム画面を開き、「タイマー」を選択します。（⇒P.28）

任意の時間でタイマーをセットできます。

設定した時間が経過したらアラームが鳴ります。

※選択可能な最大時間は、59 分 50 秒となります。

※時間が経過するとゲージが減少します。



アイコン	アイコン名	機能説明
	リセット	タイマーが「00:00」にリセットされます。
	秒数選択	アラームを鳴らす時間を設定します。 ボタンを選択する度、時間が加算されますので、任意の時間に調整してください。（+10 秒/+1 分/+10 分）
	ホーム	ホーム画面に戻ります。
	書画カメラ	書画カメラ画面へ遷移します。

<設定方法>

手順 1. 秒数選択ボタンをタップ（MA-1）、またはマウス操作（MO-2）によって、時間を設定します。

手順 2. 操作ボタン（再生）を押すと、タイマーが始動してゲージが減少します。

手順 3. 残り時間が無くなると、アラーム音が鳴ります。

<停止方法>

手順 1. 操作ボタン（一時停止）を押します。

手順 2. 再開する場合は、操作ボタン（再生）を押します。

アラーム音量は、カメラ設定のスピーカボリューム（⇒P.30）で設定します。

◆ELMO Play を利用する

弊社ポータルサイトより、アプリケーションを選択してインストールすることができます。

アプリケーションを選択すると、自動的にインストールが開始され、本機で使えるようになります。

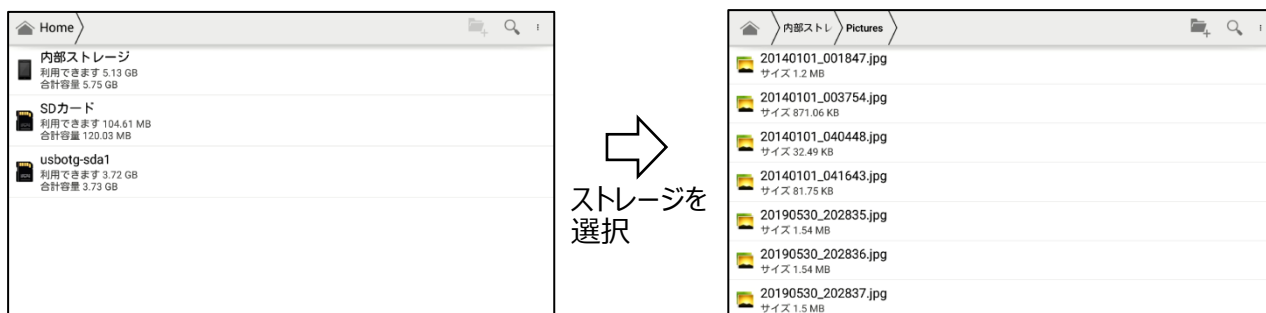
詳細は弊社ポータルサイトよりご確認ください。

◆ファイルマネージャーを利用する

ホーム画面でファイルマネージャー[] (⇒P.27) を選択すると、内部ストレージ、SD カード、USB メモリなどの各ストレージを開くことができます。

ストレージを開くと各ストレージのフォルダー一覧が表示されるので、開きたいファイルが保存されたフォルダを選択します。

選択したフォルダ内のファイルを確認したり、開いたりすることができます。

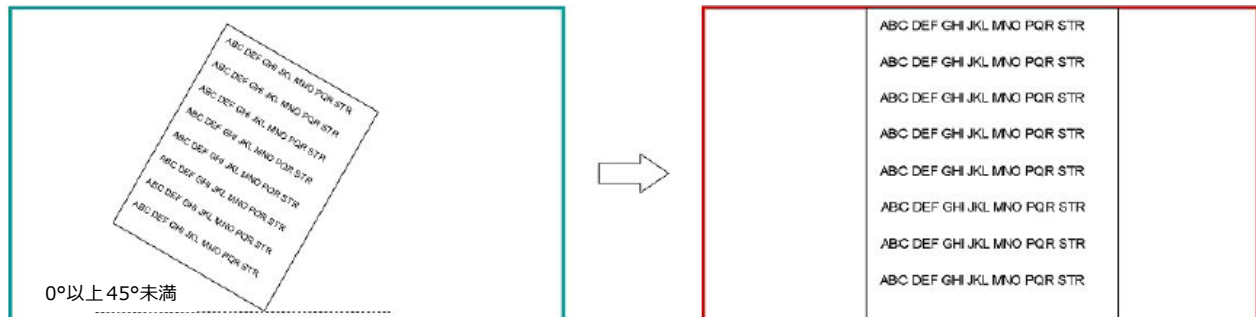


◆傾き補正機能を利用する

撮像エリアに置いたプリント用紙や教科書を自動的に検知し、最適な形に変換して表示します。

※回転、拡大・縮小、中央配置を実施します。

※「台形補正」(⇒P.30)を有効にすると、傾き補正機能利用時に傾きを補正しつつ、被写体の斜め状態についても補正して表示できます。



<方法>

- ①撮像エリアに真っ直ぐに表示したい書面を置きます。
- ②フリーズボタンを長押しします。
- ③フリーズボタンを離すと補正を開始し、最適に形に変換して表示します。

<解除方法>

フリーズボタンを再度押すと、補正表示が解除されます。

注意

- ご使用の環境や撮影条件などにより、認識できない場合があります。
予めご了承ください。

◆ワイヤレスペンタブレット（別売）やポータブル IWB（別売）とあわせて使う

別売りのワイヤレスペンタブレット、またはポータブル IWB を本機と合わせて使うことで、本機の映像に直接描画したり、その様子を記録したりできます。

また、ズームなど本機を直接操作することも可能です。

詳細については、弊社ホームページをご参照ください。

・ワイヤレスペンタブレット（CRA-1）：

⇒http://www.elmosolution.co.jp/products/visual/cra_1/

・ポータブル IWB（CRB-1）：

⇒http://www.elmosolution.co.jp/products/visual/crb_1/

⑤ こんな表示が出たら

エラー項目	エラー文言	原因
SD カード	再生できませんでした	・ファイルが壊れている ・拡張子が非対応 ・途中で SD カードが抜かれた ファイルが壊れていませんか。または、本機で再生可能な拡張子であるかご確認ください。(⇒P.56)
USB メモリ	再生できませんでした	・ファイルが壊れている ・拡張子が非対応 ・途中で USB メモリが抜かれた ファイルが壊れていませんか。または、本機で再生可能な拡張子であるかご確認ください。(⇒P.56)
内部ストレージ	再生できませんでした	・ファイルが壊れている ・拡張子が非対応 ファイルが壊れていませんか。対象のファイルをご確認ください。
キャプチャー保存	キャプチャーできませんでした	・SD カード、USB メモリが認識されていない ・内部ストレージに不具合がある 保存したいメディアが正しく接続されているかご確認ください。
	SD、USB の容量が足りません	・SD カード、USB メモリの容量が足りていない 残りの容量をご確認ください。「設定」→「システム設定」→「ストレージ」より残容量を確認できます。
録画保存	録画できませんでした	・SD カード、USB メモリが認識されていない ・内部ストレージに不具合がある 保存したいメディアが正しく接続されているかご確認ください。
	SD、USB の容量が足りません	・SD カード、USB メモリの容量が足りていない ・保存先の容量が限界に達した 残りの容量をご確認ください。「設定」→「システム設定」→「ストレージ」より残容量を確認できます。
バッテリー	バッテリー残量が少なくなっています	・バッテリー残量が減っており、充電されていない AC アダプタで本機とコンセントを接続してご使用ください。
コンテンツ再生	再生できませんでした	・コンテンツが非対応 ・ファイルが壊れている ・ファイルサイズが大きい ファイルが壊れていませんか。または、本機で再生可能な拡張子であるか、サイズが大きすぎるファイルを選択していないかご確認ください。(⇒P.56)
ブラウザ	インターネットに接続されていません	・WiFi または LAN に接続されていない WiFi または LAN の設定が完了しているかご確認ください。(⇒P.31、P.35)

⑥ 故障かな？と思ったら

◆現象と確認

以下のことをお確かめのうえ、異常があるときは、お買い上げの販売店か最寄りの弊社支店・営業所までご相談ください。

現象	この点を確認してください
電源が入らない	・ バッテリーは充電されていますか。 バッテリー残量が無い場合は、AC アダプタ接続時でも電源が入りません。 30 秒ほど充電してから再度実行してください。
映像が出ない	・ 正しくケーブルが接続されていますか。 ・ 電源ケーブルの端子が本機の電源受け口から外れていませんか。 ・ AC アダプタがコンセントから外れていませんか。 ・ バッテリー残量が無くなっていませんか。 ・ ズームがズームインになって、資料の白い部分(または黒い部分)だけを映していませんか。 ・ 電源を OFF にした直後に ON した場合、機器が作動しないことがあります。電源 OFF 後、数秒おいて電源を ON にしてください。 ・ 出力ケーブルが外れていませんか。 ・ 接続しているケーブルと映像出力の設定は合っていますか。 適切な映像出力に切換えて下さい。 ・ AC アダプタ、電源ケーブルをつなぎなおしてください。 ・ モニタの電源が入っていますか。 ・ モニタの入力切り替えが正しく選ばれていますか。 ・ 本機裏面のリセットボタンを押してシステムをリセットしてください。
映像出力(解像度)が自動的に変わる	・ HDMI モニタを接続すると、接続したモニタからの情報を元に、出力先の HDMI 機器に合わせて解像度を自動で選択します。
映像のピントが合わない	・ 原稿(被写体)がレンズに近づきすぎていませんか。 その際は原稿(被写体)とレンズを少し遠ざけてください。 ・ 操作パネルの AF ボタンを 1 回押し、フォーカスの調整をしてください。
映像が暗すぎる	・ 照明が不足していませんか。 MA-1 : メニューエリアの照明ボタンを押して照明を ON してください。 MO-2: 照明ボタンを押して照明を ON してください。または接続した外部モニタ上においてメニューエリアから照明ボタンをクリックしてください。 ・ カメラ画質設定で「明るさ」を調整してください。 MA-1 : メニューエリアの明るさボタンを押して調整用メニューを表示し、明るさバーを操作して明るさを調整してください。 MO-2: 操作パネルの明るさ+ボタンを押して明るさを調整してください。または接続した外部モニタ上においてメニューエリアから明るさボタンを選択し、明るさを調整してください。
映像が動かない	・ フリーズボタンを押して、カメラ映像がフリーズ状態になっていませんか。フリーズ状態を解除してください。

	MA-1 : フリーズ中にメニューエリアのフリーズボタンを押す、または操作パネルのフリーズボタンを押すとフリーズを解除できます。 MO-2: フリーズ中に操作パネルのフリーズボタンを押すとフリーズを解除できます。または接続した外部モニタ上においてメニューエリアからフリーズボタンをクリックしてフリーズ解除してください。 ・ 全てのケーブルを差し直して下さい。
映像に縞模様が出る	・ 印刷物の網点とテレビの走査線またはCMOSの画素の干渉縞ではありませんか。映る範囲を変えると軽減される場合があります。 ・ LIVE 映像を表示中のモニタ画面を撮影すると、映像が乱れることがあります。 ・ 液晶プロジェクタでは映像に縦縞が現れることがあります。プロジェクタ側のドットクロックをマニュアル調整することで軽減することができます。 ・ 撮影環境が暗いときに出る場合があります。明るくすると軽減される場合があります。 ・ カメラ設定の「フリッカーモード」で、ご利用の地域に合わせて設定することで、フリッカーを軽減できます。
UVC 映像が上下反転することがある	・ お使いのパソコンのグラフィックドライバおよびその他のデバイスドライバが最新ものになっているかをご確認ください。 パソコンメーカーにてデバイスドライバの最新版を入手することができます。
UVC 映像表示中にカメラ映像以外の画像が入り込むことがある	・ お使いのソフトウェアまたは OS、接続状態によっては、カメラ映像表示中にカメラ映像ではない不正な画像が入り込むことがあります。本機の再接続またはソフトウェアを再起動することで解消されます。
ソフトウェアのエラーメッセージが表示され、UVC 映像が表示されない	・ 映像出力の準備に時間がかかっている場合、ソフトウェアによってはエラーと判断されることがあります。本機の再起動を行い再度パソコンへ接続してからソフトウェアを起動してください。
UVC 映像の出力に失敗する	・ 一度 USB ケーブルを抜き、ソフトウェアの再起動を行った後、USB ケーブルを再度接続してください。
UVC 映像が一瞬止まることがある	・ 被写体が急激に変化した場合、映像が一瞬止まる場合があります。明るさを手動で調整してください。症状が改善することがあります。
UVC 映像が乱れることがある	・ スペックの高いパソコンをご使用ください。または、解像度やフレームレートを下げることで、映像の乱れを抑えることができます。

ランプ(LED 照明)について

- ・ 本機で使用しているランプは、長い年月使い続けることで明るさが低下します。極端に明るさが低下した場合には、有償にて部品交換致します。お買い上げの販売店か、最寄りの弊社支店・営業所までご相談ください。

長期間のご使用について

- ・ 本製品の保証期間を超えて長期間お使いになられるとき、部品の寿命によって、性能、品質が劣化する場合があります。有償にて部品交換を致します。お買い上げの販売店か、最寄りの弊社支店・営業所までご相談ください。

バッテリーについて

- ・ 本機に内蔵しているバッテリーは、長い年月使い続けることで寿命が近づき、電池が劣化します。極端にバッテリーの減りが速くなった場合は、お買い上げの販売店か、最寄りの弊社支店・営業所までご相談ください。

7 仕様

◆解像度

本機の RGB 出力／HDMI 出力は、右記の解像度を選択できます。
カメラ設定の「解像度」から変更できます。（⇒P.30）
※オート設定時は、各モニタの自動認識により解像度が決定します。
※初期値：オート

RGB／HDMI
オート
FHD 1920x1080
HD 1280x720

◆出力映像の制限

■同時出力仕様

RGB/HDMI/ミラキャスト/UVC/タッチディスプレイは、同時に映像を出力することができます。
ただし、録画機能や UVC (USB Video Class) 機能、または Miracast 機能と併用すると、フレームレートが低下してしまう可能性があります。

■UVC 制限

UVC はカメラアプリ実行中のみ UVC 上でのストリーミングが実行できます。
ホワイトボードモード時（⇒P.33）などのカメラ映像が取り込まれていない時は、実行不可能となります。またカメラアプリから別の状態（カメラ映像を伴わない状態）への遷移も出来ません。

◆バッテリー

本機は AC アダプタよりバッテリー充電します。
起動中も充電しながら使用できますが、充電時間が長くなります。
残量が 30% 表示になったら、本機を充電してください。

電源 ON 時：ステータスバーに充電残量を表示、充電中の場合は充電中を表示します。

電源 OFF 時：電源 LED にて状態を表示します。
（満充電：消灯／充電中：赤点灯）

※AC アダプタ接続中の充電時は、充電中アイコンを表示し、
バッテリー駆動中はバッテリー残量を表示します。

■バッテリー動作時間の目安

残量 80% 時：2 時間

満充電時：2 時間 50 分

※MA-1 にてミラキャストのみ出力時

※動作状況により動作時間は変わります。

■充電時間の目安

残量 10% 未満、電源 OFF で充電開始：2 時間 30 分 – 80%

残量	アイコン
充電中	
70%以上	
70%	
50%	
30%	
10%未満	
不明	

お知らせ

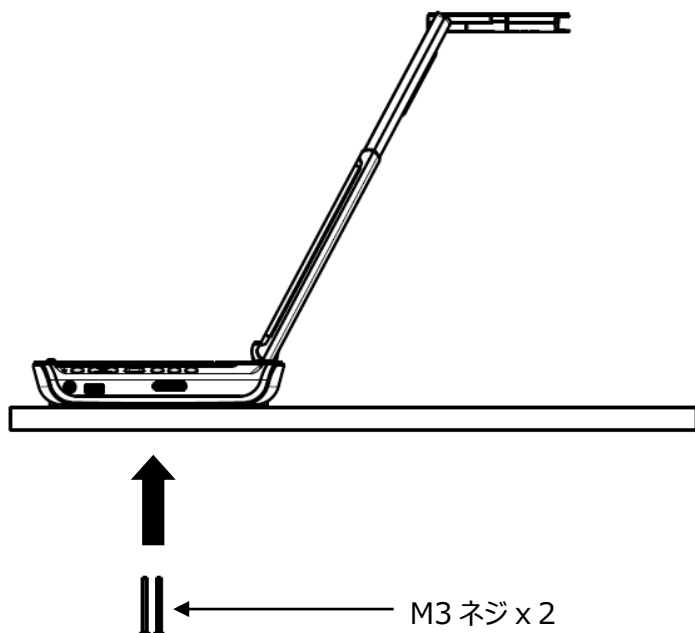
- 初めてご使用になる場合やバッテリー残量が無い場合には、AC アダプタを接続後、30 秒ほど充電してから電源ボタンを押してください。
- バッテリーレベルが 30% 以下であるときは、ステータスエリアが隠れている場合でも、アイコンが常に表示されます。（充電中は表示されません。）
- バッテリーレベルが 10% 以下になった場合、自動的にシャットダウンします。
バッテリー残量が少なくなった際はご注意ください。
- アイコンが 100% 表示の場合でも、充電時の内部損失により実際に利用可能な電池容量は、表示の数値と異なる場合があります。予めご了承ください。

◆固定用ネジの使用方法

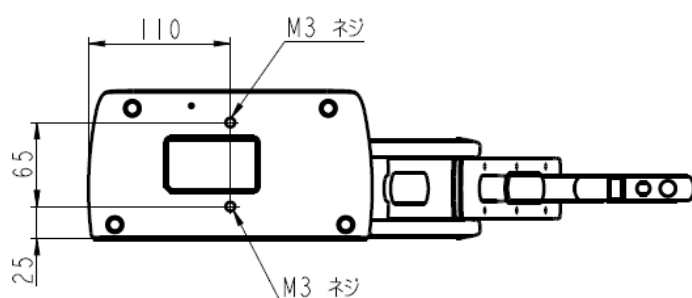
本機を机などに固定する場合

固定用ネジは、M3 ネジ（ピッチ 0.5mm）で、本体底面より 7mm～12mm 挿入できる長さのネジを使用してください。

■本体固定イメージ



■取付寸法



お知らせ

机の厚さを考慮してネジを選定してください。

ネジの長さが不十分な場合、正しく固定することが出来ません。

（例：机の厚さが 20mm の場合は、27～32mm のネジを使用してください。）

◆カメラ部仕様

項目	内容
電源	DC5V
消費電力	15W（動作中充電時）
外形寸法幅	幅：470mm 奥行：115mm 高さ：343mm（セットアップ時） 幅：220mm 奥行：115mm 高さ：57mm（収納時）
質量	MA-1：約 1,100g MO-2：約 950g
外部制御	USB2.0 TypeA × 2
USB デバイス	USB2.0 TypeB × 1
撮像レンズ	F=2.0
撮影速度	30fps
焦点調節可能範囲	レンズ先端より：100mm ～ ∞
フォーカス	自動（ワンプッシュ）
露出補正	自動（露出レベル調整可能）
撮像素子	1/3.2 インチ CMOS 800 万画素
有効画素数	水平 3280、垂直 2464
解像度	水平：1000TV 本以上 垂直：1000TV 本以上
デジタルズーム	最大 16 倍
撮像領域	329mm×439mm（レンズ面高さ：328mm） 4：3 比

◆本体照明装置部仕様

項目	内容
照明ランプ	白色 LED

◆その他仕様

項目	内容
USB 仕様	USB2.0 準拠
転送速度	USB2.0 ハイ・スピード（480Mbps） ※実効転送速度は、パソコンの性能や USB バスの状態などにより変化します。
WiFi 仕様	無線規格：IEEE802.11 a/b/g/n 通信周波数：2.4GHz 帯/ 5GHz 帯
使用温度範囲	0℃～+40℃
使用湿度範囲	30%～85%（結露なきこと）

◆動画品質

	解像度	ビットレート
高画質	1280x720	2M
ノーマル	1280x720	1M
低画質	1280x720	500K

◆サポートメディア一覧

拡張子	メディア種類	意味
JPG	静止画	Jpeg ファイル
PNG	静止画	Png ファイル
BMP	静止画	Bmp ファイル
MP4	動画	MP4 ファイル
pdf	PDF	PDF ファイル ※
xlsx,xls	Excel	Excel ファイル ※
pptx,ppt	PowerPoint	PowerPoint ファイル ※
docx,doc	Word	Word ファイル ※

※MO-2 の場合は、アプリケーション「WPS」が必要となります。

(MA-1 はインストール済み、MO-2 は「ELMO Play」よりインストールしてください。(⇒P.49))

◆設定値一覧

機能名	項目/設定値	初期値	備考
解像度	オート / FHD 1920x1080 / HD 1280x720 / UXGA 1600x1200 / XGA 1024x768	オート	モニタによって最適な解像度を決定
画角	16 : 9 / 4 : 3	16 : 9	
スピーカボリューム	0(Mute)~15	5	
フリッカーモード	50Hz / 60Hz / Auto / Off	Auto	
記録品質	高品質 / ノーマル / 低品質	ノーマル	
映像回転角度	90° / 180°	90°	
ミラキャスト 自動接続	有効 / 無効	無効	
スクロールモード	有効 / 無効	MA-1:有効 MO-2:無効	
台形補正	有効 / 無効	無効	
USB カメラモード	有効 / 無効	無効	
明るさ	0~6	3	
ホワイトバランス	オート / 曇り / 昼光 / 蛍光灯 / 白熱灯 / 日陰 / 薄明 / 蛍光灯(暖色) /	オート	
Ethernet	Dhcp / Static ip / Gateway / Mask / Dns / Proxy / Proxy host / Proxy port	-	
言語	日本語 / 英語 / ドイツ語 / フランス語 / 中国語	仕向け地による	
Wifi	On / Off	Off	

■ 商標・ライセンスについて

ELMO は、株式会社エルモ社の登録商標です。

HDMI、High-Definition Multimedia interface は、HDMI Licensing LLC の商標または登録商標です。

Windows、またはその他のマイクロソフト製品の名称および製品名は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。

Google、Google Chrome、Android は、Google Inc.の登録商標です。

Miracast は、Wi-Fi Alliance 商標または登録商標です。

QR コードは、デンソーウェーブの登録商標です

その他、本書に記載されている会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。

本製品は、AVC Visual Patent Portfolio License（以下、AVC Video）に基づきライセンスされており、個人的かつ非営利目的においてのみ使用することが認められています。

- ・ 個人的かつ非営利的活動目的で記録された AVC Video を再生する場合
- ・ MPEG-LA, LLC よりライセンスを受けた提供者により提供された AVC Video を再生する場合

プロモーション、営利目的などで使用する場合には、米国法人 MPEG-LA, LLC にお問い合わせください。

ご注意

- ・ スライド、書籍、写真等は個人で楽しむほかは、著作権法上、権利者に無断で録画できませんのでご注意ください。
- ・ 本製品は、商工業地域で使用されるべき情報装置です。住宅地、またはその隣接した地域で使用する、ラジオテレビジョン受信機等に、受信障害を与えることがあります。
- ・ 補修用性能部品について
当社では本製品の補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）を、製造打ち切り後 5 年間保有しています。この部品保有期間を修理可能の期間とさせていただきます。
- ・ カメラシステムを使用して撮影する人物・その他映像で、個人を特定できるものは個人情報となります。その映像の開示・公開等の取扱い、システムを運用する方の責務となりますので、ご注意ください。

株式会社エルモ社

〒457-0078

名古屋市南区塩屋町一丁目3番地4

Web : <https://www.elmo.co.jp>

製品のお問い合わせは、下記営業所またはオフィスへ

☐ 札幌オフィス

〒060-0908 札幌市東区北8条東3丁目1-1

宮村ビル3F

TEL.011-594-8450

☐ 仙台オフィス

〒980-0802 仙台市青葉区二日町13番18号

ステーションプラザビル4階

TEL.022-266-3255

☐ 首都圏営業所

〒108-0075 東京都港区港南二丁目16番4号

品川グランドセントラルタワー17階

TEL.03-3471-4577

☐ 名古屋オフィス

〒457-0078 名古屋市南区塩屋町一丁目3番地4

TEL.052-811-5261

☐ 京都オフィス

〒604-8101 京都市中京区柳馬場御池下る柳八幡65

京都朝日ビル10階

TEL.075-744-1360

☐ 大阪オフィス

〒550-0002 大阪市西区江戸堀1丁目9番6号

肥後橋ユニオンビル10階

TEL.06-6541-0123

☐ 神戸オフィス

〒550-0002 大阪市西区江戸堀1丁目9番6号

肥後橋ユニオンビル10階

TEL.06-6541-0123

☐ 広島オフィス

〒730-0012 広島県広島市中区上八丁堀4-1

アーバンビューグランドタワー1104号室

TEL.082-221-2801

☐ 福岡オフィス

〒812-0039 福岡市博多区冷泉町2番8号

朝日プラザ祇園2階

TEL.092-281-4131

☐ 熊本オフィス

〒861-2104 熊本市東区秋津3丁目11-7

TEL.096-282-8338

OVERSEAS SUBSIDIARY COMPANIES

ELMO USA CORP.

☐ Headquarters

6851 Jericho Turnpike

Suite 145

Syosset, NY 11791

Tel. (516) 501-1400

Fax. (516) 501-0429

E-mail : elmo@elmousa.com

Web : <https://www.elmousa.com/>

ELMO Europe SAS

☐ Headquarters

12 place de la Défense

Maison de la Défense

92974 Paris la Défense Cedex FRANCE

Tel. +33 (0) 1 73 02 67 06

Fax. +33 (0) 1 73 02 67 10

E-mail : info@elmoeurope.com

Web : <https://www.elmoeurope.com/>

☐ German Branch

Monschauerstr. 1

40549 Düsseldorf Germany

Tel. +49 (0) 211 544756 40

Fax. +49 (0) 211 544756 60

E-mail : info@elmo-germany.de

Web :

<https://www.elmo-germany.de/>

☐ Middle East Branch

5WA-129, Dubai Airport Free Zone,

P.O Box 371556, Dubai,

United Arab Emirates

Tel. +971-(0)4-260-2390

Fax. +971-(0)4-260-2392

Web : <https://www.elmoeurope.com>

ELMO CO., LTD.

1-3-4, Shioya-cho, Minami-ku

Nagoya, 457-0078, Japan